知財は ここから。

INPIT

J-PlatPat
特許情報プラットフォーム

オンライン講習会

特許・実用新案　中級編

INPIT（独立行政法人 工業所有権情報・研修館）
知財情報部　情報提供担当

目次

1. 分類について基本的なことを理解しよう！
(1)キーワード検索と分類検索のメリット・デメリット
(2)特許分類とは
(3)IPCについて
(4)FIの構造
(5)テーマコード/Fタームとは

2. FIを探して検索してみよう！
(1)特許・実用新案分類照会(PMGS)でできること
(2)PMGSトップ画面
(3)分類表示の見方
(4)FIの探し方・特定方法
(5)FIを用いた検索方法
(6)J-PlatPatの検索仕様

3. Fタームを探して検索してみよう！
(1) Fタームの探し方・特定方法
(2) Fタームを用いた検索方法
(3)J-PlatPatの検索仕様

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！
(1)予備検索とは
(2)予備検索の具体的手順
(3)予備検索をしてみよう

5. 論理式入力を使ってみよう！
(1)選択入力から論理式を作成する手順を確認しよう
(2)論理式を実際に作成してみよう

6. 便利な機能を活用してみよう！
(1)CSVデータの出力
(2)CSVデータの活用シーン
(3)分析方法のご案内

※本テキストに掲載の検索結果件数等はテキスト作成時のものであり、実際の検索結果件数とは相違する場合があります。
※J-PlatPat検索画面等は一部加工している場合があります。

1. 分類について基本的なことを理解しよう！

(1)キーワード検索と分類検索のメリット・デメリット

検索方法	メリット	デメリット
キーワード（技術用語等）検索	• キーワードを入力するだけで簡単に調査できる • 最新の技術用語で検索できる • 技術用語が特殊な場合は効率よく検索できる （例：人工多能性幹細胞、iPS細胞） • 出願人、発明者の検索ができる	• **検索範囲が限定的** （例.公開特許公報：1971年～） • **ノイズ**が発生 （「ペン」に関する発明を検索 →「ペンチ」「ペンダント」等がヒット） • 類義語等についての**検索漏れ**の可能性 • 構造、形状等の技術は検索しづらい
特許分類検索	• 全ての公報を調査できる • ノイズや検索漏れの可能性が少ない • テキストでは表現が困難な技術が検索できる（形状、構造、位置関係など）	• 分類についての正確な理解が必要 • 分類を誤ると大きな検索漏れの可能性（何もヒットしない場合も…） • 最新の技術については分類が整備されていないことがある

キーワード検索と**特許分類検索**の**特徴を理解**し、**利用シーン**により使いこなせるようになることが重要です。

1. 分類について基本的なことを理解しよう！

(2)特許分類とは

特許庁の審査官あるいは一般の者が、特許文献に効率的にアクセスするためには、**公開された特許文献が技術分野に応じて体系的に分類されていること**が不可欠です。
この目的で、特許庁は特許文献に対し特許分類を付与しています。



【特許分類の種類】

IPC (International Patent Classification)	国際特許分類。 **国際的に共通使用できる**分類体系。	
FI (File Index)	IPCを更に細分化した **日本独自**の分類。	A43B5/00 （スポーツ用の履物…） A43B5/00,302 （・野球ぐつ）
Fターム (File Forming Term)	FIで定められる所定の技術的範囲（テーマ）に対して**複数の技術観点（目的や用途、構造など）から細区分した**日本独自の分類。	4F050　AA　01 ﾃｰﾏｺｰﾄﾞ＋観点＋数字

1. 分類について基本的なことを理解しよう！

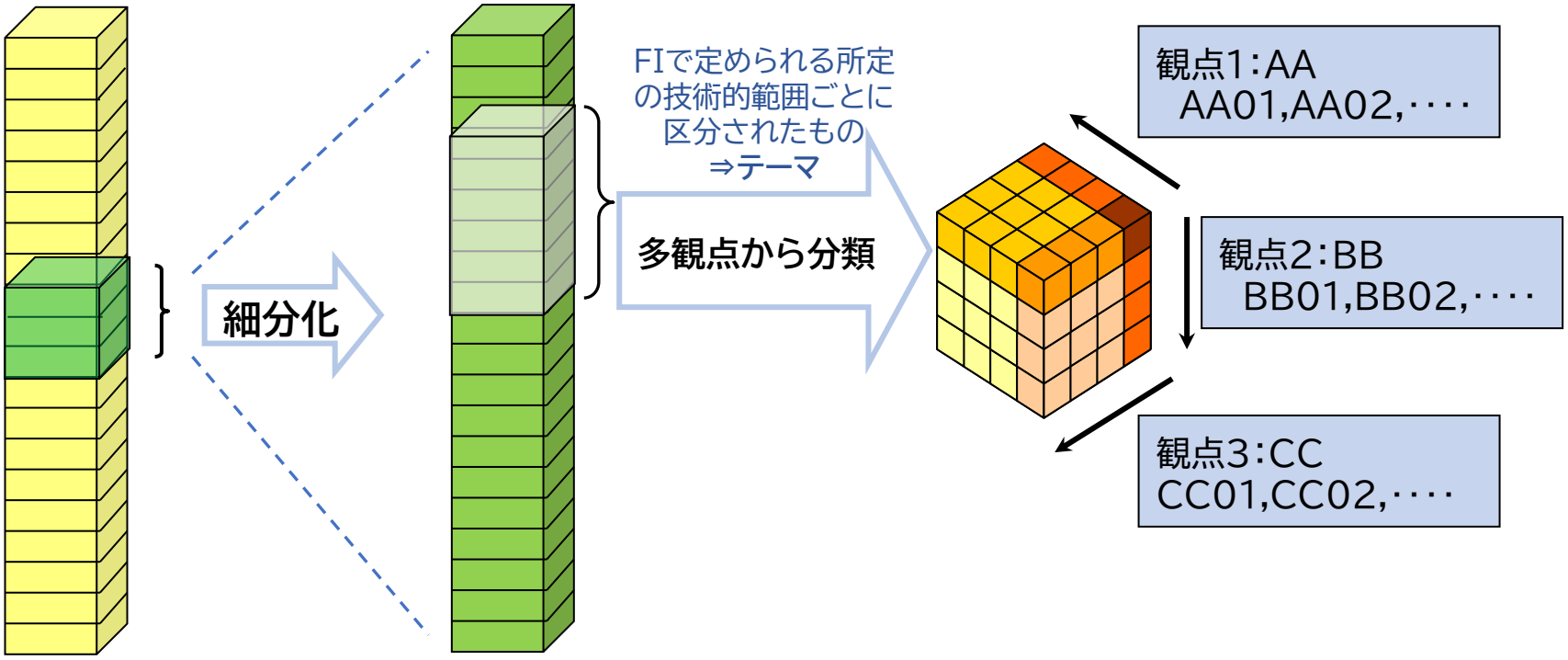
IPC/FI/Fターム相関図

IPC

FI（主に単観点検索）

Fターム（多観点検索）

テーマにより指定される技術的範囲を、多観点で分類
Fタームの論理積により、絞り込みが可能



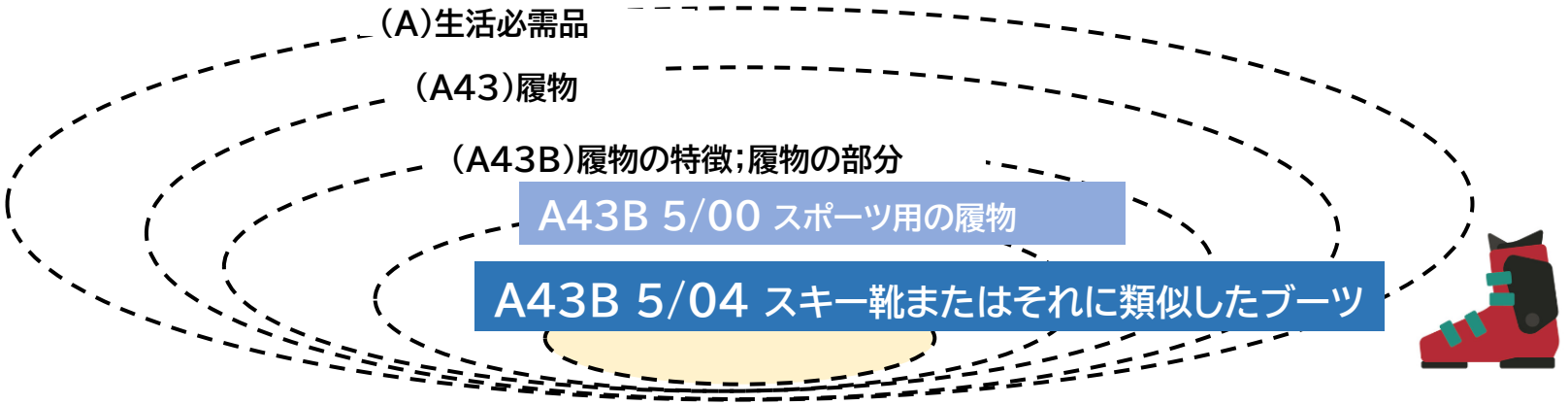
1. 分類について基本的なことを理解しよう！

(3)IPCについて

IPCはセクション･･･サブグループへと**階層的**に細分化されています。

例 **スキー靴**

A	生活必需品	セクション
A 43	履物	クラス
A 43 B	履物の特徴;履物の部分	サブクラス
A 43 B 5/00	スポーツ用の履物 (すべり止め具, 例. 氷上用アイゼンまたはフットボール靴用の鋲)	メイングループ
A 43 B 5/ 04	スキー靴またはそれに類似したブーツ	サブグループ



1. 分類について基本的なことを理解しよう！

(4)FIの構造

原則として、最新版IPCを、展開記号と分冊識別記号とを用いて細展開されています。

▸展開記号

展開記号とは、IPCの最小単位であるグループを更に細かく展開するために用いられる記号

A43B 5/00　，302

IPCの記号　＋　展開記号

▸分冊識別記号

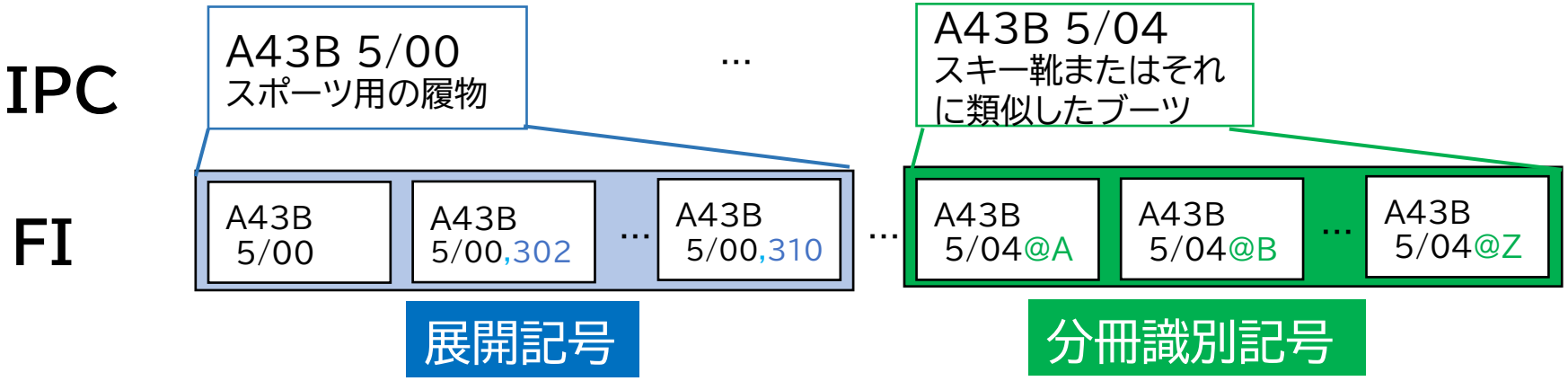
分冊識別記号とは、IPCまたは展開記号を更に細かく展開するために用いられる記号

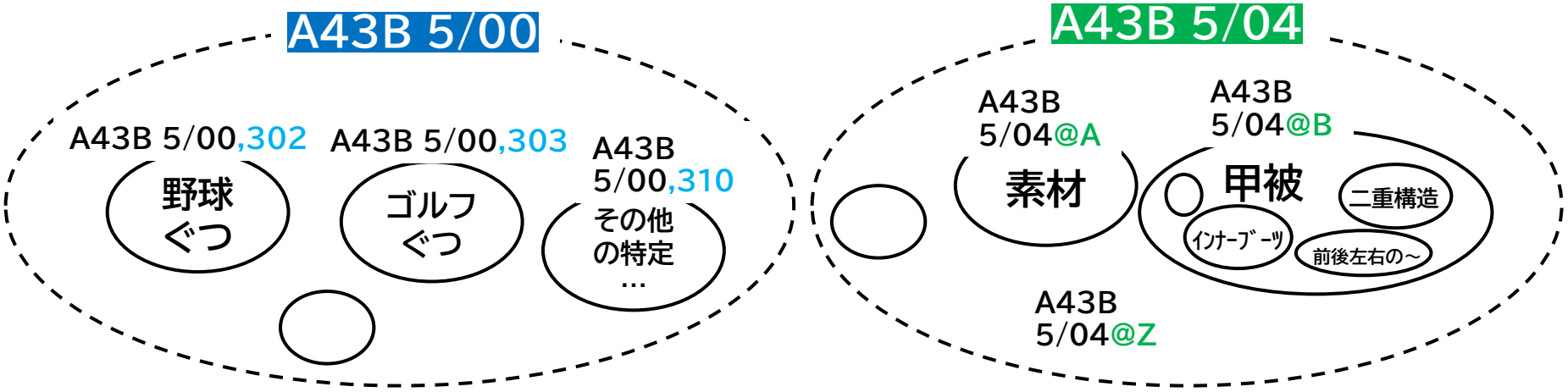
※必ず「Z その他」という記号が用意されており、どの分冊識別記号にも属さないものはZに分類されます。

A43B 5/04　@　A

IPCの記号　＋　分冊識別記号

1. 分類について基本的なことを理解しよう！





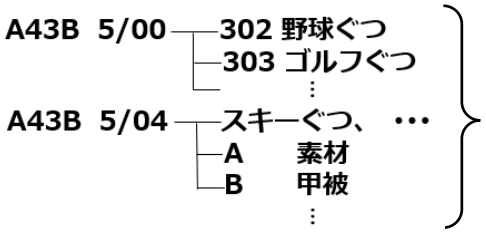
FIもIPCと同様に**階層的**に細分化されています。

1. 分類について基本的なことを理解しよう！

(5)テーマコード/Fタームとは

FI
＜IPCを細展開した日本独自の分類＞

テーマコード
（FIの中で技術的にまとまりのある範囲）



4F050

Fターム
＜テーマコードを技術的観点で細分化＞

FIカバー範囲	A43B1/00-23/30;A43C1/00-19/00;A43D1/00-999/00;B29D35/00-35/14
テーマ名	履物及びその付属品、製法、装置
テーマコード	4F050

観点	Fターム			
AA00	AA01	AA02	AA03	
履物の全体形状・構造	・短靴	・・ハイヒール	・・一体成形靴	
	AA11	AA12	AA13	
	・サンダル	・・簡易組立型	・・ビーチサンダル	
BA00	BA01	BA02	BA03	
底・台	・底	・・中底	・台	

▶テーマコード

FIで規定される全技術分野は、一定の技術範囲毎に区分されている。区分された各技術分野を「テーマ」と呼びます。
各テーマには、その技術分野を端的に表す「テーマ名」と英数字5桁のコードからなる「テーマコード」が付与されています。

▶Fタームの構造

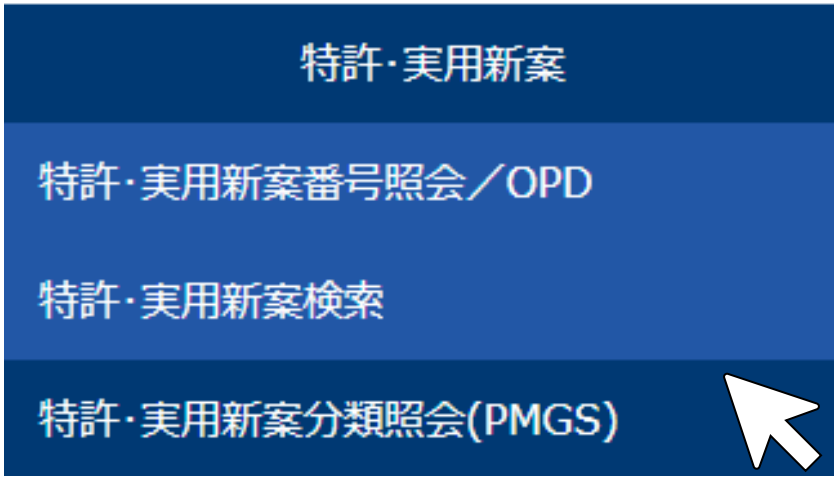
4F050　AA　01
テーマコード　＋　観点　＋　数字

観点の例：目的・機能・構造・材料・用途・製造方法等

- 一部のテーマについては、上記の表記形式に加え、さらに「**付加コード**」と呼ばれる1文字の英数字が設定されているものもあります。この付加コードはFタームを補完する機能を持ち、F タームの後ろにドット(.)を付け、それに続いて付加されています。
- Fタームは必ずテーマとセットであり、テーマによってはFタームが設けられていないものもあります。
- FタームもIPC,FIと同様に観点単位で**階層的**に細分化されています。

2. FIを探して検索してみよう！

(1)特許・実用新案分類照会(PMGS)でできること

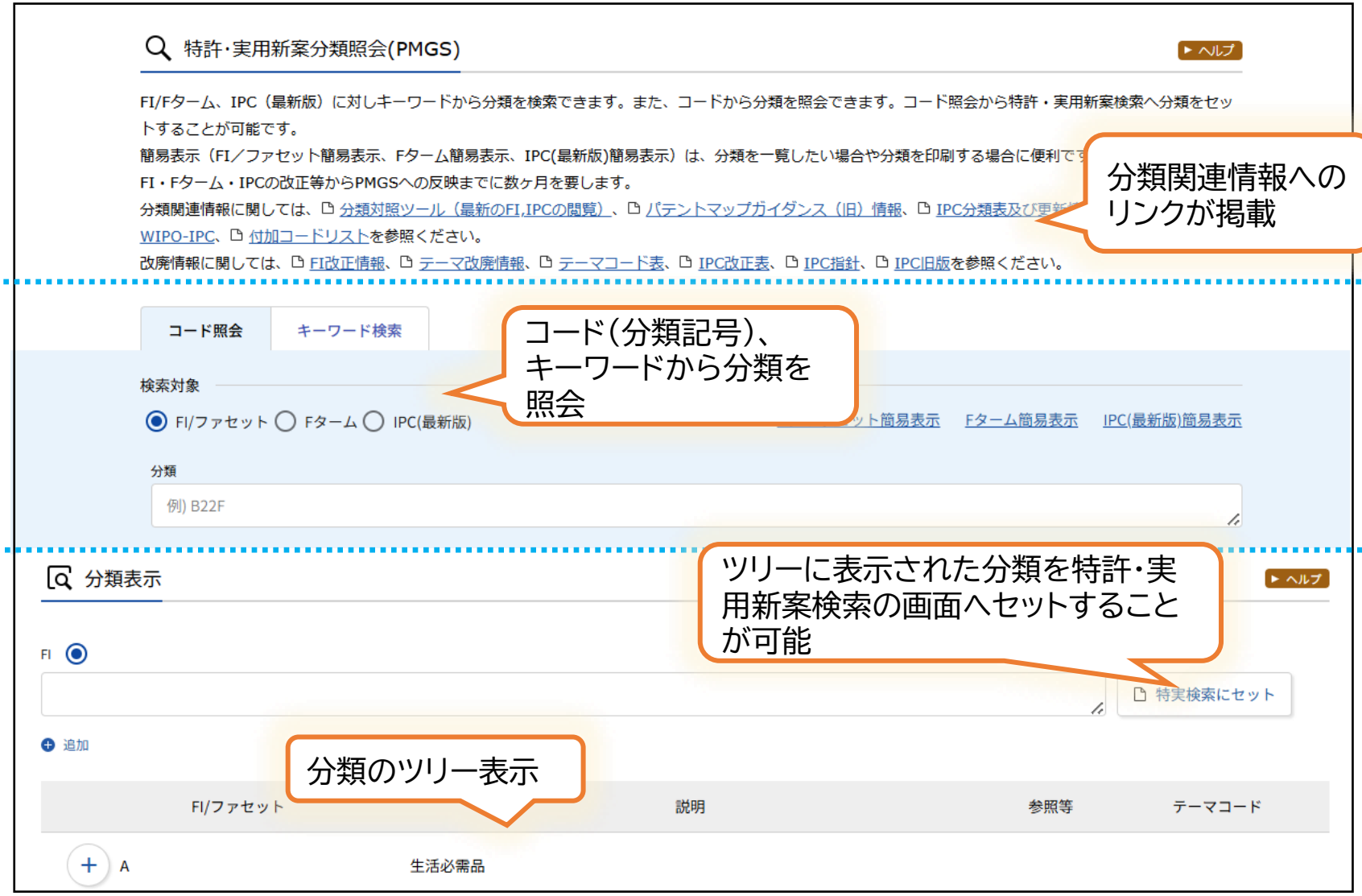


特許・実用新案分類照会(PMGS＝Patent Map Guidance System：以降「**PMGS**」と表記します。)は特許・実用新案分類の分類表を照会したり、分類記号又はキーワードで特許・実用新案分類を照会することができるメニューです。

- FIやFターム、国際特許分類(IPC)の説明文や、 FIハンドブック、Fタームリストなどを参照すること
- キーワードから分類を検索すること
- 分類記号(コード)から該当の分類を照会すること
- 表示している(調べた)分類を特許・実用新案検索の画面へセットすること

2. FIを探して検索してみよう！

(2)PMGSトップ画面



2. FIを探して検索してみよう！

(3)分類表示の見方

分類表の ＋ をクリックするごとに階層が展開されます。

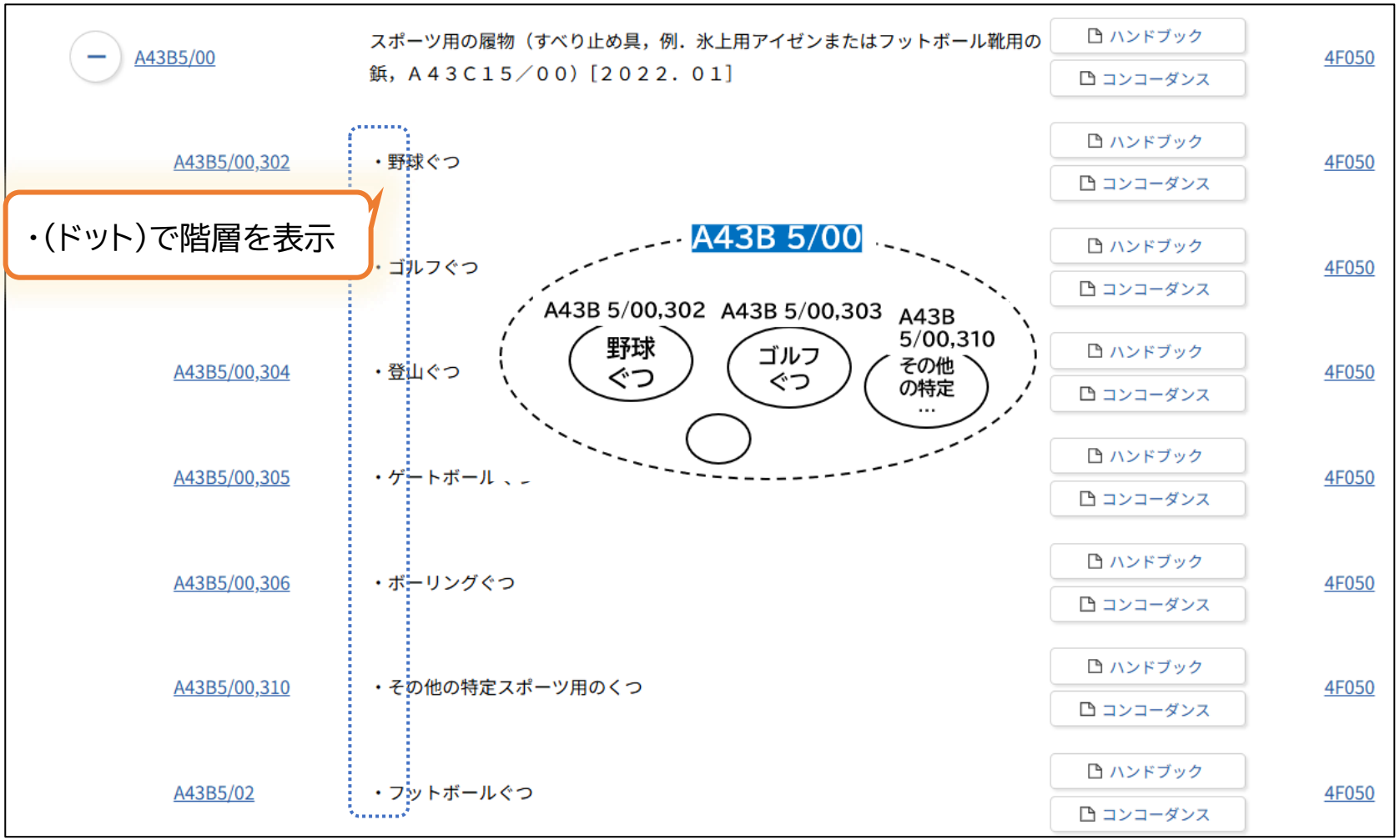
例 A43B 5/00(スポーツ用の履物)まで展開してみる



2. FIを探して検索してみよう！

①展開記号の階層

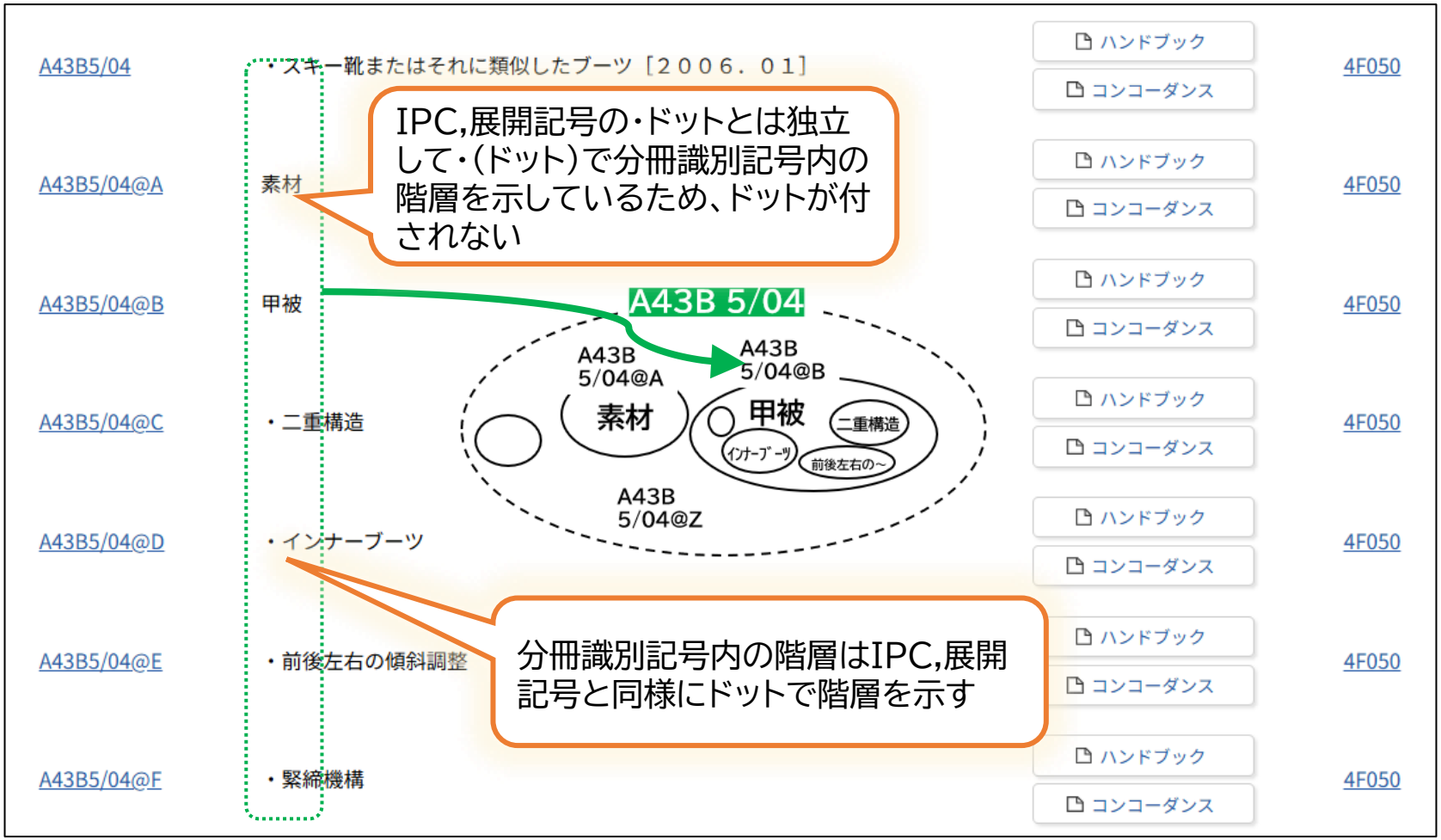
展開記号には階層を示すドットが付されており、ドット数が増えるほど下位階層となります。



2. FIを探して検索してみよう！

②分冊識別記号の階層

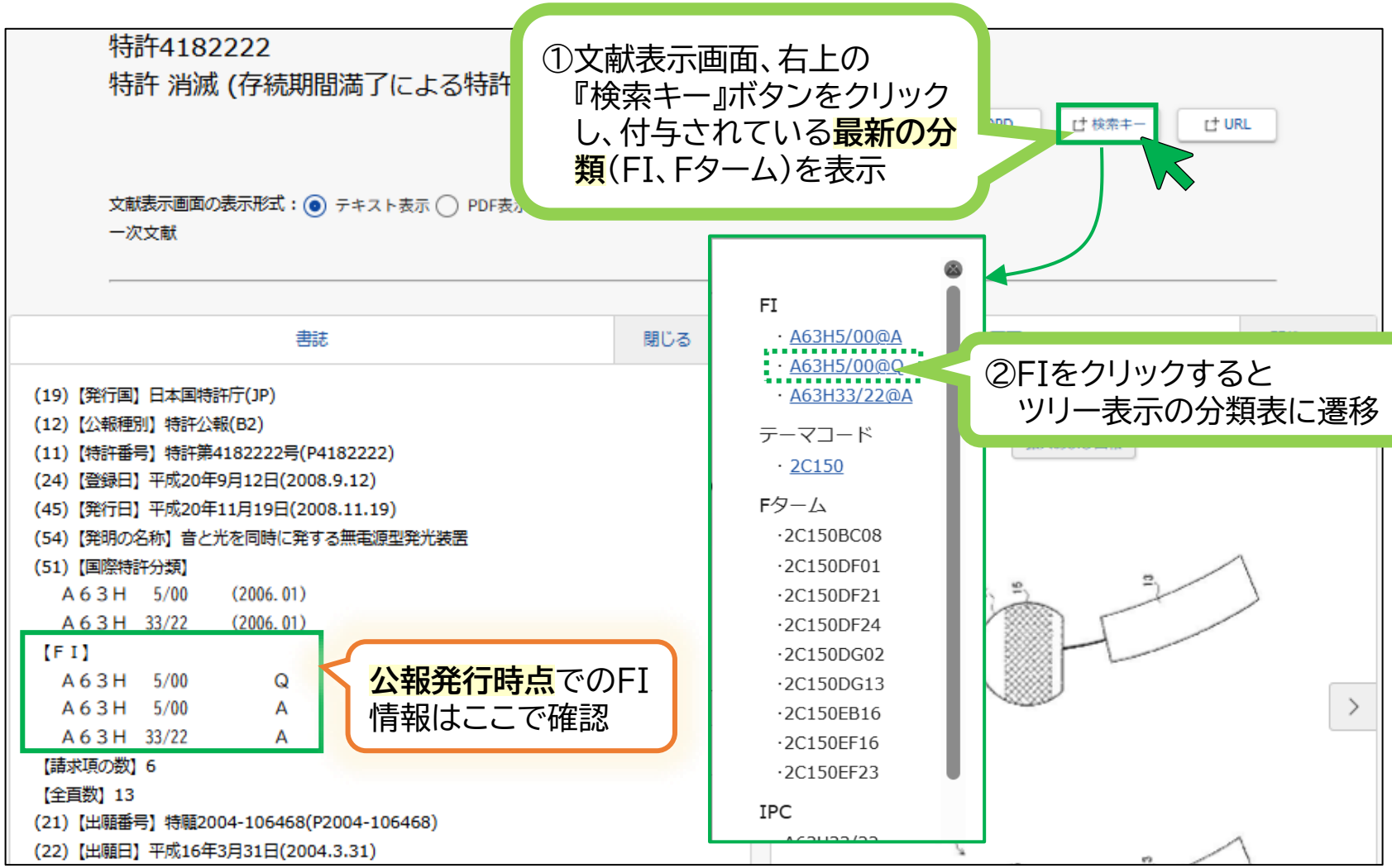
分冊識別記号間の階層構造もドットにより示されますが、IPC、展開記号のドットとは独立して分冊識別記号内の階層で表されます。



2. FIを探して検索してみよう！

(4)FIの探し方・特定方法

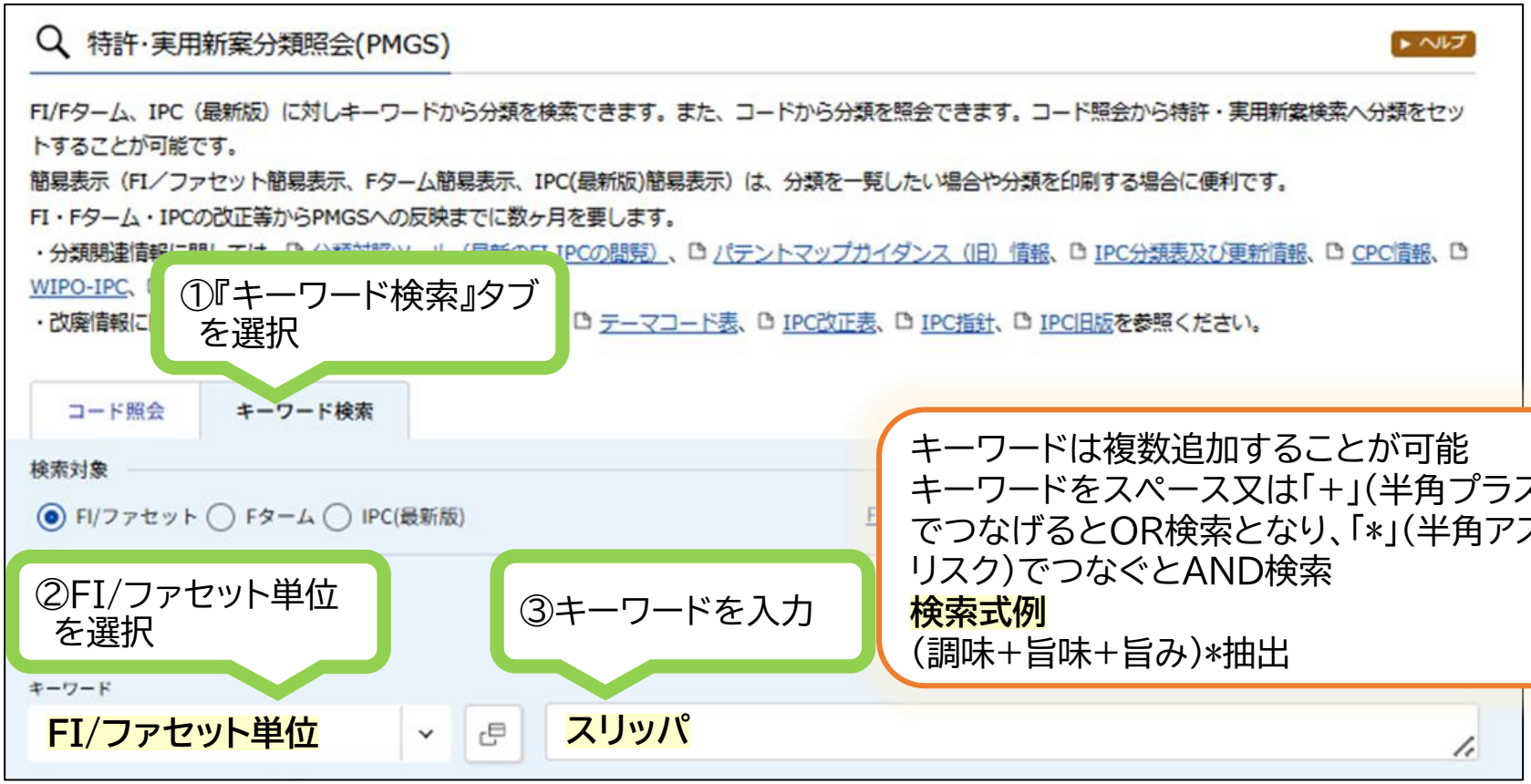
①手元にある文献から



2. FIを探して検索してみよう！

例 スリッパのFIを調べる

②PMGSキーワード検索から



2. FIを探して検索してみよう！

検索結果一覧

検索キーワードのハイライトされている文字列:

スリッパ

検索ヒット件数 (8)

No.	FI/ファセット	説明
1	A43B3/10	・短靴；スリッパ［２００６．０１］
2	A	スリツパ
4	A47B61/04,503	・・・スリッパ収納部を有するもの
5	A47B61/04,503@A	下駄箱外側方にスリッパ収納部を有するもの
6	F02F3/00@M	・・凹凸部；切欠きをもつもの（例．スリツパ形）
7	F16D3/27	・・・枢動可能またはすべり可能に互いに連結された 例．凸縁とスリッパー型の継ぎ手［５］
8	F16H7/08@B	チエンスリツパー

④A43B/10@Aをクリックすると
ツリー表示の分類表に遷移

A43B3/10	・短靴；スリッパ［２００６．０１］	ハンドブック コンコーダンス	4F050
A43B3/10@A	スリツパ	ハンドブック コンコーダンス	4F050
A43B3/10@B	・素材	ハンドブック コンコーダンス	4F050
A43B3/10@C	・・底板	ハンドブック コンコーダンス	4F050
A43B3/10@D	・・甲被	ハンドブック コンコーダンス	4F050
A43B3/10@E	・底板の形状，構造	ハンドブック コンコーダンス	4F050
A43B3/10@F	・・接足面	ハンドブック コンコーダンス	4F050
A43B3/10@G	・・接地面	ハンドブック コンコーダンス	4F050
A43B3/10@H	・甲被の形状，構造	ハンドブック コンコーダンス	4F050
A43B3/10@J	・・バツクバンドを有するもの	ハンドブック コンコーダンス	4F050
A43B3/10@K	・・前後両方向から履けるもの	ハンドブック コンコーダンス	4F050

2. FIを探して検索してみよう！

③PMGS分類表(ツリー)コード(体系)から



2. FIを探して検索してみよう！

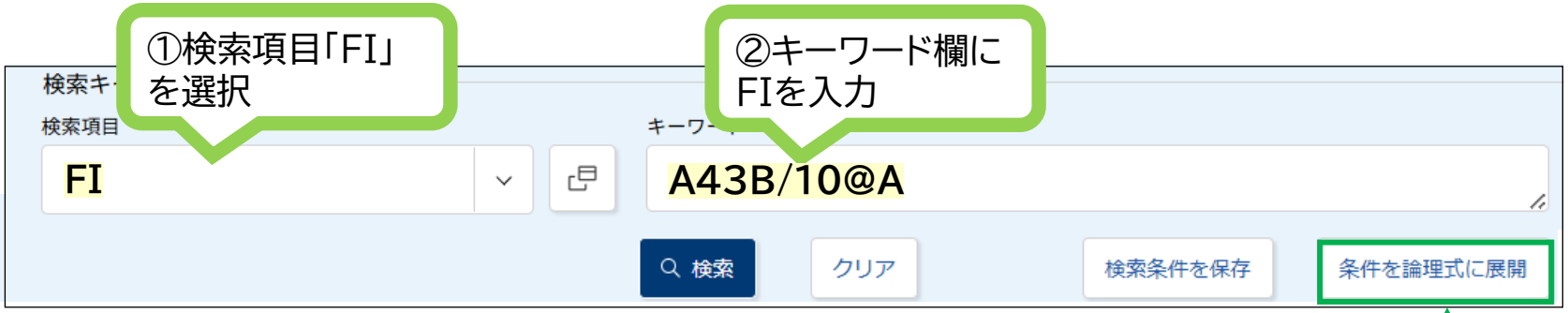


2. FIを探して検索してみよう！

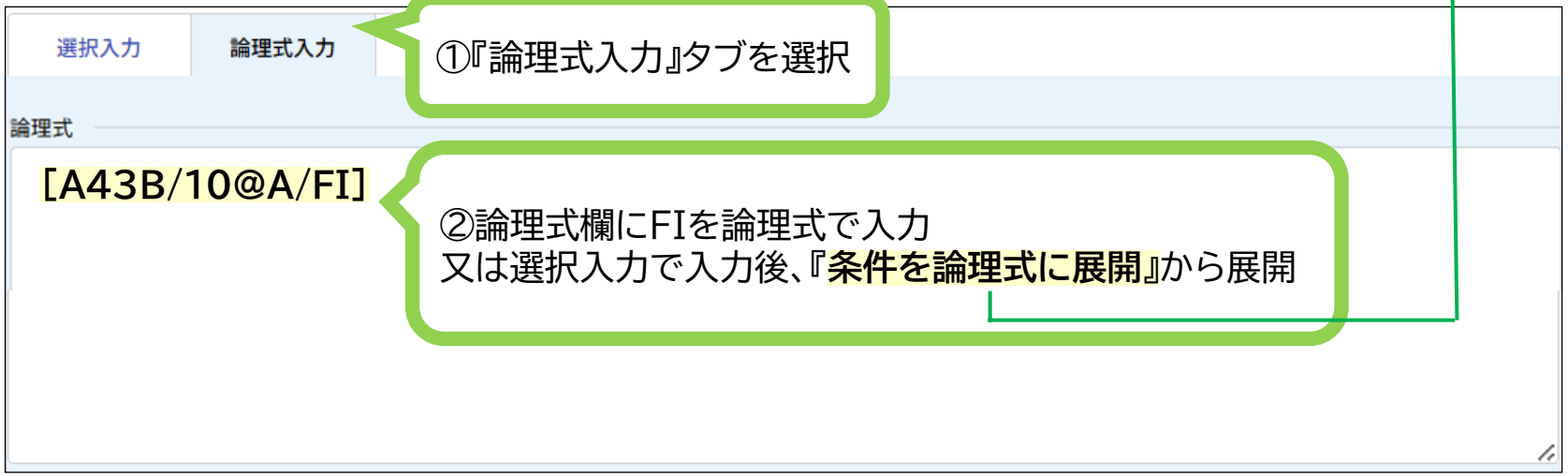
(5)FIを用いた検索方法

特定したFIを“特許・実用新案検索”で入力し検索を行います。

①選択入力

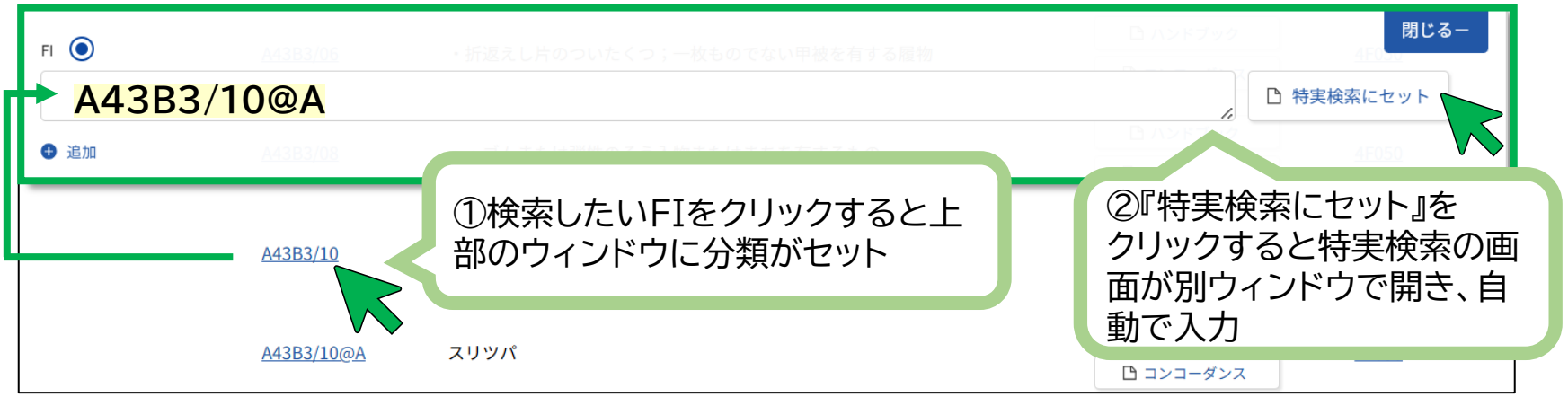


②論理式入力

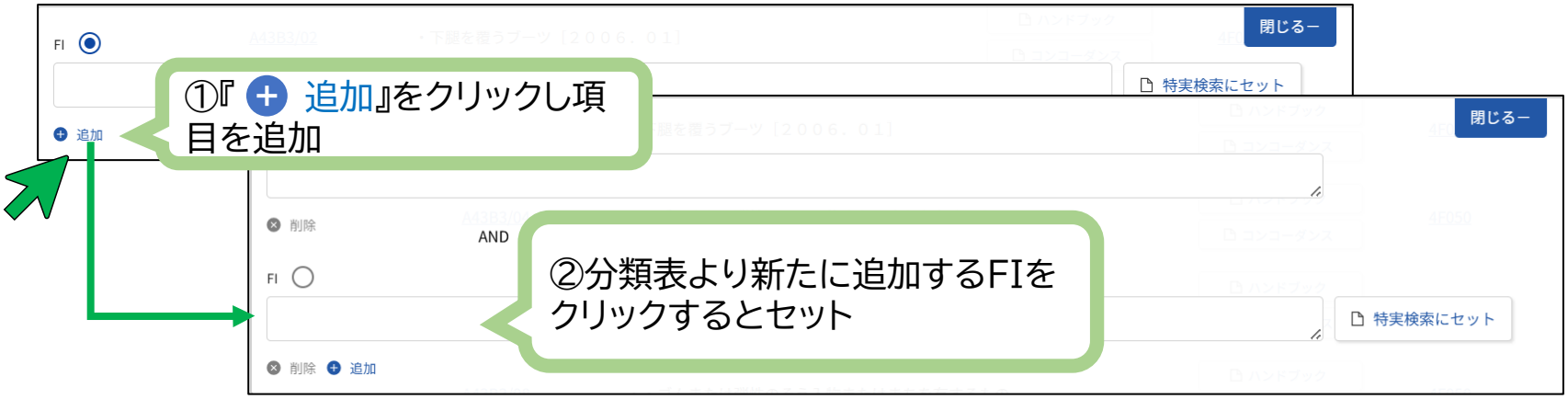


2. FIを探して検索してみよう！

③PMGS分類表(ツリー)コード(体系)から



●AND検索する場合

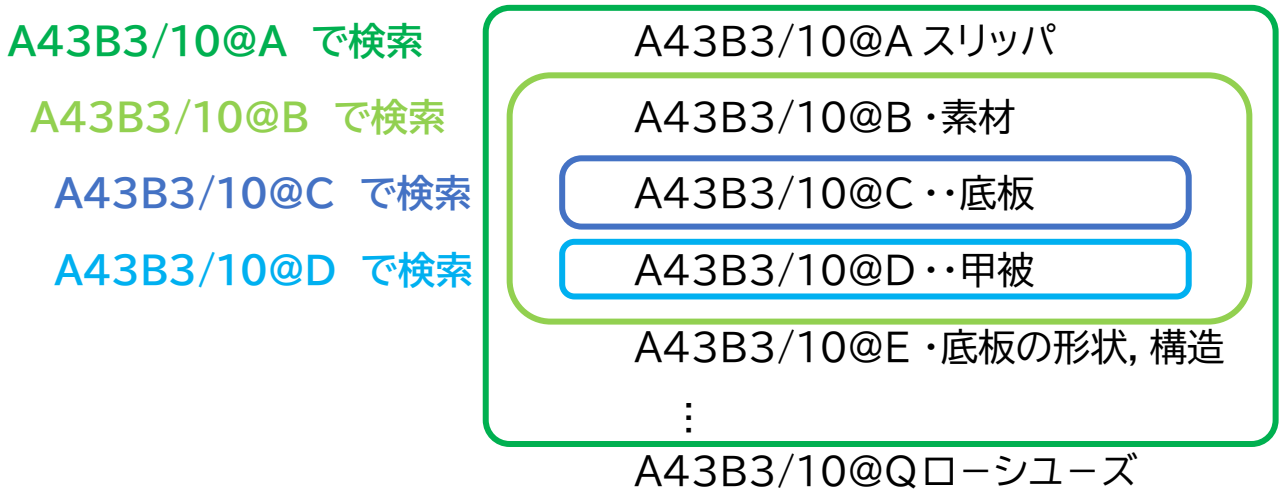


2. FIを探して検索してみよう！

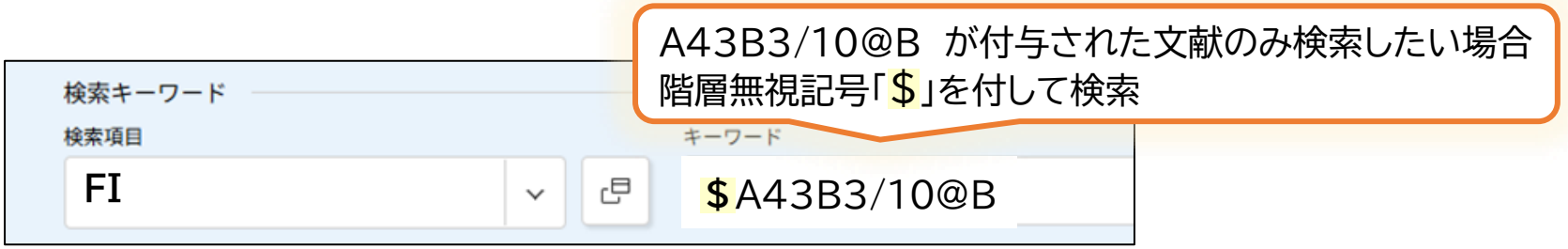
(6)J-PlatPatの検索仕様

『特許・実用新案検索』では、最新FIの階層情報に従い、入力したFIの下位階層のFIも自動で検索します。

IPCでも同様に、下位階層の検索を行います。



下位階層の検索をしたくない場合



3. Fタームを探して検索してみよう！

(1)Fタームの探し方・特定方法

例 底には、衝撃を和らげ履き心地をよくするための緩衝構造を有しているスリッパのFタームを調べる

分類表示(FIツリー画面)



3. Fタームを探して検索してみよう！

分類表示(Fタームツリー画面)



3. Fタームを探して検索してみよう！

テーマコード：4F050　　印刷

テーマコード	4F050
説明	履物及びその付属品、製法、装置（カテゴリ：生活機器　　）
FIカバー範囲	A43B1/00-23/30;A43C1/00-19/00;A43D1/00-999/00;B29D35/00-35/14

観点	Fターム										FI適用範囲
AA	AA00	AA01	AA02	AA03			AA06	AA07	AA08			A43B1/00-23/30;A43C1/00-19/00;A43D1/00-999/00;B29D35/00-35/14
	履物の全体形状・構造	・短靴	・・ハイヒール	・・一体成形靴			・深靴・ショートブーツ	・・長靴・ブーツ	・・一体成形靴			
		AA11	AA12	AA13		AA15	AA16	AA17		AA19	AA20	
		・サンダル	・・簡易組立型	・・ビーチサンダル		・草履	・・和装用	・・わらじ		・下駄	・地下足袋	
		AA21	AA22	AA23	AA24	AA25			AA28			
		・室内履	・・スリッパ	・・・簡易組立型	・・・・一枚仕立てのもの	・・折畳み可能なもの			・その他の特殊形状の履物			
BA	BA00	BA01	BA02	BA03	BA04	BA05	BA06	BA07	BA08	BA09	BA10	
	底・台	・底	・・中底	・・台	・・接地面側	・・・凹凸意匠	・・・・吸盤状凹凸	・・・・溝状凹凸	・・・埋設部材	・・・・滑り止め片	・・・スパイク	

・(ドット)で階層を表示

3. Fタームを探して検索してみよう！

形状や構造の等の観点から適切なFタームを特定します。

観点1
形状がスリッパ
●観点：AA00　履物の全体形状・構造

AA21	AA22	AA23	AA24	AA25			AA28		
・室内履	・・スリッパ	・・・簡易組立型	・・・・一枚仕立てのもの	・・折畳み可能なもの			・その他の特殊形状の履物		

観点2
スリッパの底には、衝撃を和らげ履き心地をよくするための緩衝構造を有している
●観点：BA00　底・台

BA31	BA32	BA33	BA34	BA35	BA36		BA38	BA39	BA40
・・周側面	・・踵部が接地面側へカットされているもの	・・内部構造	・・・中空	・・・・支柱を有するもの	・・・・収納部を有するもの		・・緩衝構造	・・・密閉空気室	・・・クッション材

4F050AA22

かつ
（AND検索）

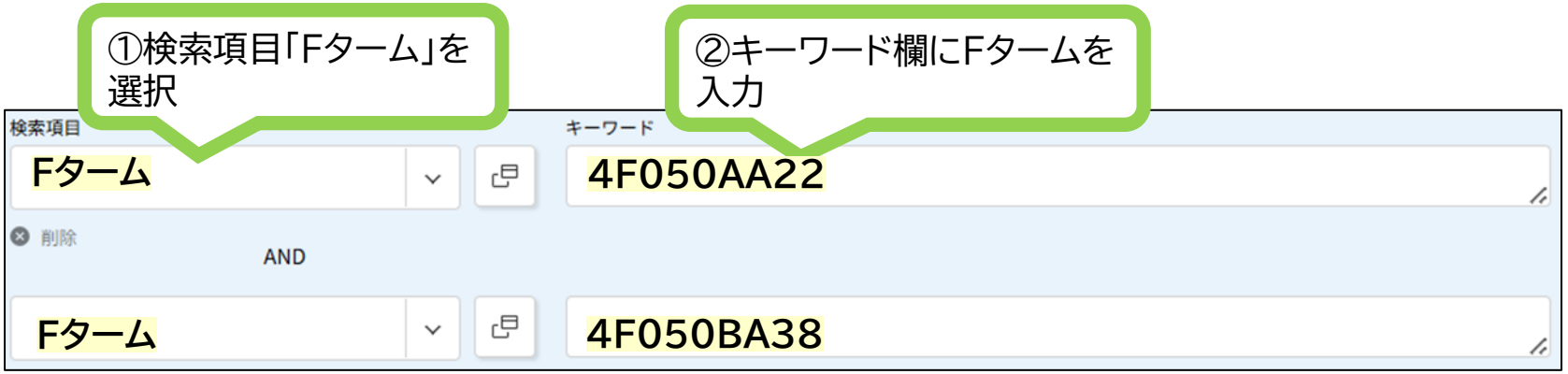
4F050BA38

3. Fタームを探して検索してみよう！

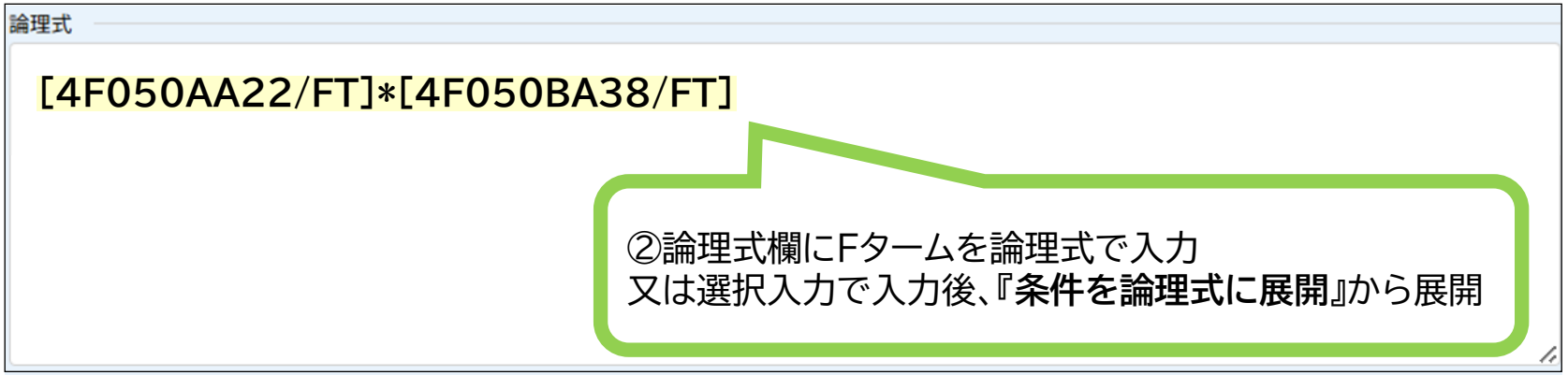
(2)Fタームを用いた検索方法

特定したFタームを“特許・実用新案検索”で入力し検索を行います。

①選択入力

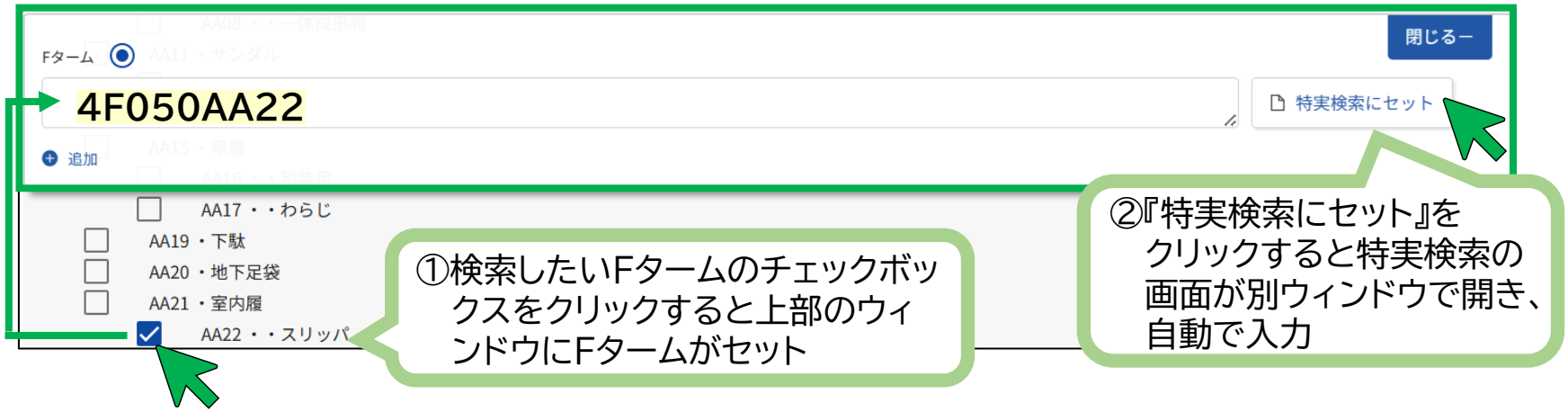


②論理式入力

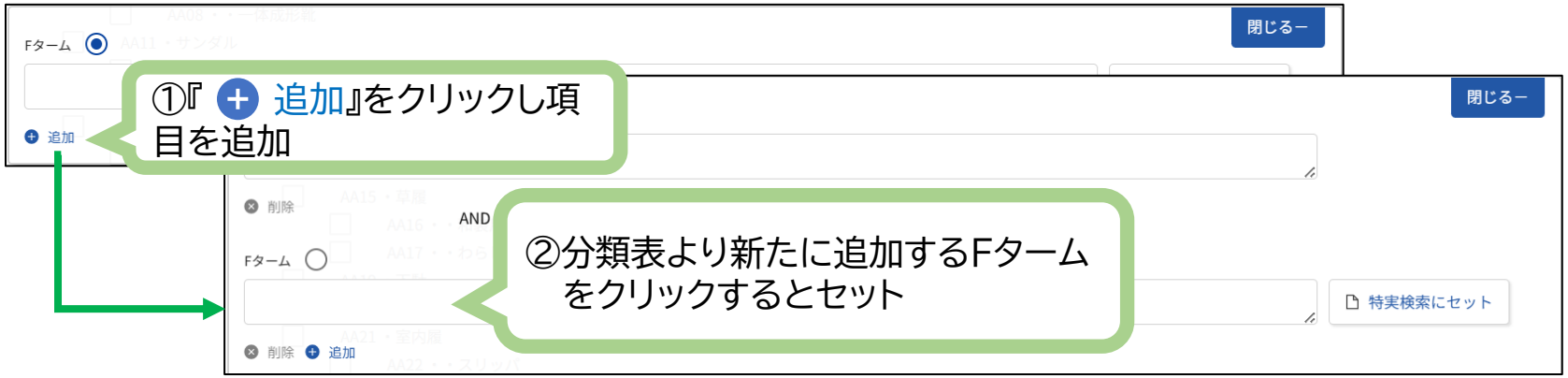


3. Fタームを探して検索してみよう！

③PMGS分類表(ツリー)コード(体系)から



●AND検索する場合

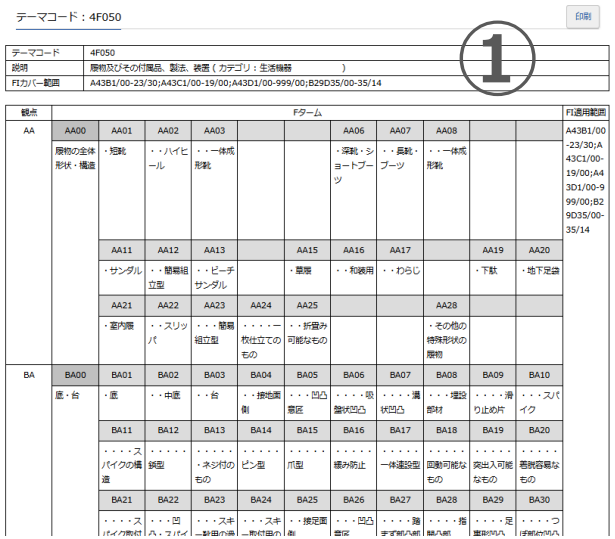


3. Fタームを探して検索してみよう！

FI適用範囲が異なる観点の検索条件の注意点

同一観点内はOR条件、異観点間はAND条件が原則となります。
異観点間はFI適用範囲によりOR条件としないと、検索漏れが生じる可能性に注意が必要です。

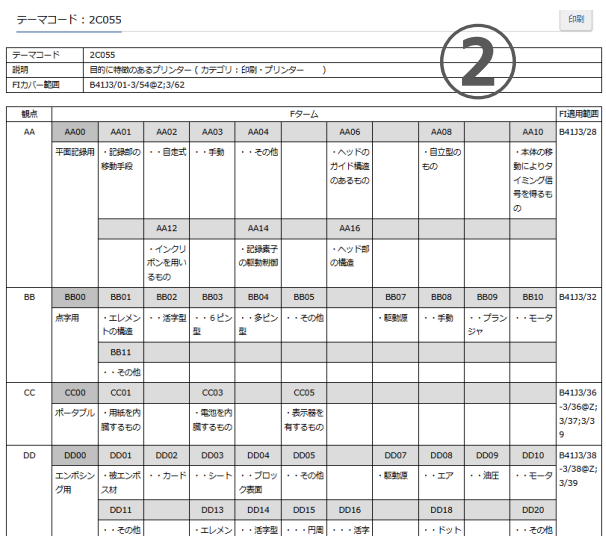
FI適用範囲	同一観点	異観点	テーマ例
①全ての観点がFI適用範囲のもの	OR	AND	4F050
②1観点毎にFI適用範囲が区分されたもの	OR	OR	2C055
③観点毎にFI適用範囲が区分されたものと 複数観点に対応したFI範囲が混在するもの	OR	FI範囲が異なる観点間 OR FI範囲が複数観点間 AND	2G016



テーマコード：4F050

テーマコード	4F050
説明	履物及びその付属品、製法、装置（カテゴリ：生活機器　　）
FIカバー範囲	A43B1/00-23/30;A43C1/00-19/00;A43D1/00-999/00;B29D35/00-35/14

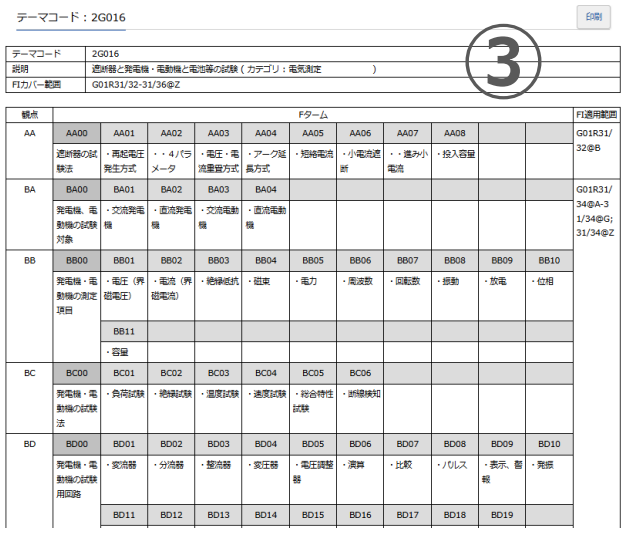
観点	Fターム											FI適用範囲
AA	AA00	AA01	AA02	AA03			AA06	AA07	AA08			A43B1/00-23/30;A43C1/00-19/00;A43D1/00-999/00;B29D35/00-35/14
	履物の全体形状・構造	・短靴	・・ハイヒール	・・・一体成形靴			・深靴・ショートブーツ	・・長靴・ブーツ	・・一体成形靴			
		AA11	AA12	AA13		AA15	AA16	AA17		AA19	AA20	
		・サンダル	・・簡易組立型	・・ビーチサンダル		・草履	・・和装用	・・わらじ		・下駄	・地下足袋	
		AA21	AA22	AA23	AA24	AA25			AA28			
		・室内履	・・スリッパ	・・・簡易組立型	・・・・一枚仕立てのもの	・・折畳み可能なもの			・その他の特殊形状の履物			
BA	BA00	BA01	BA02	BA03	BA04	BA05	BA06	BA07	BA08	BA09	BA10	
	底・台	・底	・・中底	・・台	・・接地面側	・・・凹凸意匠	・・・・吸盤状凹凸	・・・・溝状凹凸	・・・埋設部材	・・・・滑り止め片	・・・スパイク	
		BA11	BA12	BA13	BA14	BA15	BA16	BA17	BA18	BA19	BA20	
		・・・・スパイクの構造	・・・・・鋲型	・・・・・ネジ付のもの	・・・・・ピン型	・・・・・爪型	・・・・・絡み防止	・・・・・一体連設型	・・・・・脱動可能なもの	・・・・・突出入可能なもの	・・・・・着脱容易なもの	
		BA21	BA22	BA23	BA24	BA25	BA26	BA27	BA28	BA29	BA30	
		・・・・スパイク取付	・・・凹凸・スパイ	・・・スキー靴用の滑	・・・スキー靴付底の	・・接地面側	・・・凹凸意匠	・・・・踵まず部分側	・・・・指まず部分側	・・・・足裏部凹凸	・・・・つば部分凹凸	



テーマコード：2C055

テーマコード	2C055
説明	目的に特徴のあるプリンター（カテゴリ：印刷・プリンター　　）
FIカバー範囲	B41J3/01-3/54@Z;3/62

観点	Fターム											FI適用範囲
AA	AA00	AA01	AA02	AA03	AA04		AA06		AA08		AA10	B41J3/28
	平面記録用	・記録部の移動手段	・・自走式	・・手動	・・その他		・ヘッドのガイド構造のあるもの		・自立型のもの		・本体の移動によりタイミング信号を得るもの	
			AA12		AA14		AA16					
			・インクリボンを用いるもの		・記録素子の駆動制御		・ヘッド部の構造					
BB	BB00	BB01	BB02	BB03	BB04	BB05		BB07	BB08	BB09	BB10	B41J3/32
	点字用	・エレメントの構造	・・活字型	・・6ピン型	・・多ピン型	・・その他		・駆動源	・・手動	・・プランジャ	・・モータ	
		BB11										
		・・その他										
CC	CC00	CC01		CC03		CC05						B41J3/36-3/36@Z;3/37;3/39
	ポータブル	・用紙を内臓するもの		・電池を内臓するもの		・表示器を有するもの						
DD	DD00	DD01	DD02	DD03	DD04	DD05		DD07	DD08	DD09	DD10	B41J3/38-3/38@Z;3/39
	エンボシング用	・被エンボス材	・・カード	・・シート	・・ブロック表面	・・その他		・駆動源	・・エア	・・油圧	・・モータ	
		DD11		DD13	DD14	DD15	DD16		DD18		DD20	
		・・その他		・エレメン	・・活字型	・・・円周	・・・活字		・・ドット		・・その他	



テーマコード：2G016

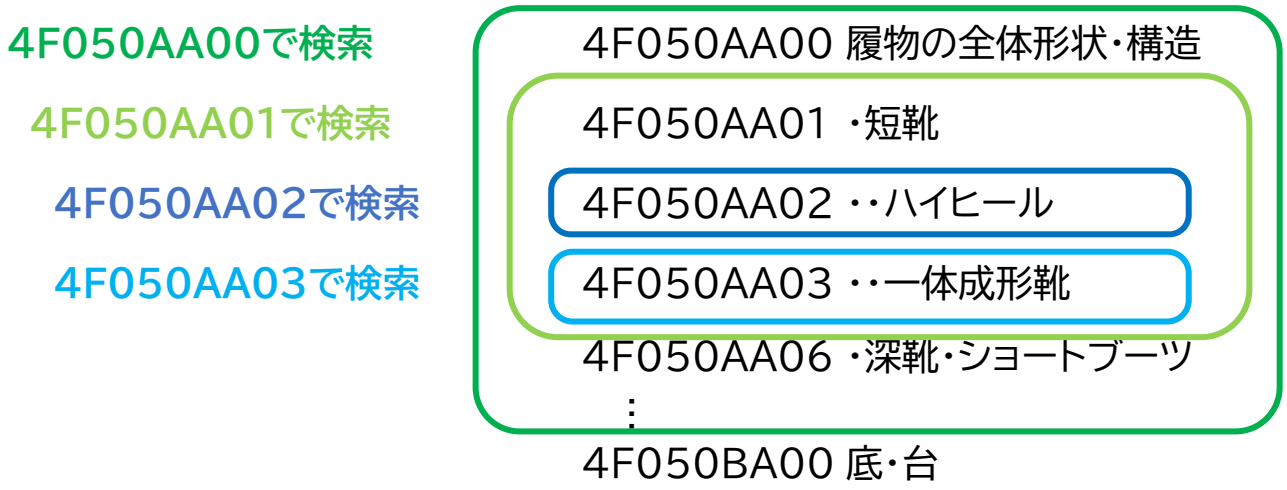
テーマコード	2G016
説明	遮断器と発電機・電動機と電池等の試験（カテゴリ：電気測定　　）
FIカバー範囲	G01R31/32-31/36@Z

観点	Fターム											FI適用範囲
AA	AA00	AA01	AA02	AA03	AA04	AA05	AA06	AA07	AA08			G01R31/32@B
	遮断器の試験法	・再起電圧発生方式	・・4パラメータ	・電圧・電流重畳方式	・アーク延長方式	・短絡電流	・小電流遮断	・・進み小電流	・投入容量			
BA	BA00	BA01	BA02	BA03	BA04							G01R31/34@A-31/34@G;31/34@Z
	発電機、電動機の試験対象	・交流発電機	・直流発電機	・交流電動機	・直流電動機							
BB	BB00	BB01	BB02	BB03	BB04	BB05	BB06	BB07	BB08	BB09	BB10	
	発電機・電動機の測定項目	・電圧（界磁電圧）	・電流（界磁電流）	・絶縁抵抗	・磁束	・電力	・周波数	・回転数	・振動	・放電	・位相	
		BB11										
		・容量										
BC	BC00	BC01	BC02	BC03	BC04	BC05	BC06					
	発電機・電動機の試験法	・負荷試験	・絶縁試験	・温度試験	・速度試験	・総合特性試験	・断線検知					
BD	BD00	BD01	BD02	BD03	BD04	BD05	BD06	BD07	BD08	BD09	BD10	
	発電機・電動機の試験用回路	・変流器	・分流器	・整流器	・変圧器	・電圧調整器	・演算	・比較	・パルス	・表示、警報	・発振	
		BD11	BD12	BD13	BD14	BD15	BD16	BD17	BD18	BD19		

3. Fタームを探して検索してみよう！

(3)J-PlatPatの検索仕様

Fターム検索においても『特許・実用新案検索』では、FIと同様に階層情報に従い、入力したFタームの下位階層のFタームも自動で検索します。



※下位階層の検索をしたくない場合、FIと同様に階層無視記号「$」を付して検索

3. Fタームを探して検索してみよう！

付加コードが付与されている場合の注意点

付加コードが付与されている一部のFタームは、末尾に“ . ”(ドット)を付与しないと原則検索されないので注意が必要です。



テーマコード	説明
3B120	カーペット

観点	説明	付加コード
AD	層に付加される添加剤又は充填剤 ＡＤ０１－２０	Ｘ：表面層 Ｙ：中間層（表層及び裏面層を除いたもの） Ｚ：裏面層

3B120AD01.で検索　3B120AD01　・動物繊維

3B120AD01.Xで検索　3B120AD01.X　表面層

3B120AD01.Yで検索　3B120AD01.Y　中間層(表層及び裏面層を除いたもの)

3B120AD01.Zで検索　3B120AD01.Z　裏面層

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

(1)予備検索とは

検索に用いる適切なキーワードと分類を特定するためには、
調査対象に関連する文献に付与されているキーワードと分類を
確認するのがおすすめです。

関連する文献がまだ手元にない場合は、
本検索の前に、**関連する文献を見つけるための予備検索**を行います。



4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

(2)予備検索の具体的手順

STEP1　調査観点を明確化する

①調査対象となる技術思想を構成要素へ分割します。
②構成要素から、調査観点を抽出します。

例
抽出すべき調査観点
・背景技術(技術分野)/・技術思想のうち特徴的な部分/・技術思想の目的

③調査観点を整理します。

STEP2　予備検索を行う

①複数の調査観点のそれぞれのキーワードでAND条件検索をします。
- 検索項目は、「要約/抄録」又は「請求の範囲」とするのが良い場合が多いようです。

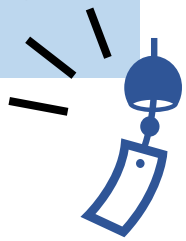
②予備検索でヒットしためぼしい文献の中に高い頻度で現れるFIを抽出します。
ⅰ） FIの抽出後、FIの定義をPMGSで確認します。
ⅱ） Fタームについては、まずはFIを特定し、特定したFIから対応するFタームを選びます。
③類義語や表記ゆれに留意して、本検索に用いるキーワードを抽出します。
④抽出したキーワード・分類を整理します。

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

(3)予備検索をしてみよう

例

電源を必要とせず、外部から加わった風力によって音と光を同時に発生する風鈴



例を**予備検索調査対象**として、予備検索の具体的手順にそって説明します。

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

STEP1　調査観点を明確化する

①調査対象となる技術思想を構成要素へ分割

電源を必要とせず/
外部から加わった風力によって/
音と光を同時に発生する/
風鈴

②調査観点の抽出

一般的に風鈴には電源がなく、風力が動力源であり、音が出るもの
この点を考慮すると…

調査観点	観点：風鈴	観点：発光

③抽出したキーワードの整理

検索キー ＼ 調査観点	観点：風鈴	観点：発光
キーワード	風鈴	光,3N,発

光を**発**生する,**光**を**発**する,**発光** が想定できることから
“光”と“発”のキーワードを近傍検索（出現順不同）で設定

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

STEP2　予備検索を行う＝本検索で用いるキーワード・分類を特定する

①それぞれの調査観点キーワードでのAND条件検索



4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

②ヒットしためぼしい文献の中に高い頻度で現れるFIの抽出

検索結果一覧

ヘルプ

国内文献 (18) | 外国文献 (-) | 非特許文献 (-)

検索一覧オプション　閉じる

公知年別 ： 全て | 2018年(1件) | 2014年(1件) | 2013年(1件) | 2012年(1件) | 2006年(2件) | 2005年(1件) | 2004年(1件) | 2003年(1件) | 2001年(7件) | 他(2件)

FI別 ： 全て | A63(10件) | G10(10件) | F21(5件) | H01(4件) | B44(3件) | H10(3件) | A01(2件) | G08(2件) | G09(2件) | H02(2件)

一覧画面の表示指定 ： ◉ 最先公知優先 ○ 公告・登録優先

文献表示画面の表示形式： ◉ テキスト表示 ○ PDF表示　各種ランキング　複数PDFダウンロード　一覧印刷　CSV出力

複数PDFダウンロードは、最大20案件まで選択できます。

No.	文献番号 ▲	出願番号 ▲	出願日 ▲	公知日 ▼	発明の名称 ▲	出願人/権利者	ステータス ▲	FI	各種機能
1	特許6320663	特願2018-006937	2018/01/19	2018/05/09	提灯	株式会社鈴木茂兵衛商店	**特許 有効** 年金の支払い	F21S10/00 G10K1/068 F21S6/00,520 他	経過情報 OPD URL
2	実登3189845	実願2014-000268	2014/01/21	2014/04/03	ＬＥＤの連続した発光パターンを有する発光風鈴	横井　茂	-	A63H5/00@Q A63H33/22@A G10K1/068@A	経過情報 OPD URL
3	特開2013-234571	特願2013-176432	2013/08/28	2013/11/21	未来の別の美瑛街に出来る世界遺産を目指す為の永遠に壊さないクリスタルダイヤ硝子ビルに伴う終身介護システムの著作権原本。	增野　和夫	**（出願の）却下・拒絶** 出願のみなし取下げ	E04H14/00	経過情報 OPD URL

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

予備検索においてヒットが0件の場合やめぼしい文献が見つからないときの考え方

●検索項目を「要約/抄録」と「請求の範囲」との間で切り替えてみます。

●それでも見つからなければ、検索項目を「全文」とすることを試してみます。

●調査観点が3つ以上の場合はAND条件を緩めてみます。

※予備検索はあくまでも本検索に利用するキーワード、FI、Fタームを探すものなので、ヒット件数が少ない・多い等の具体的な件数の目安はありません。

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

②ヒットしためぼしい文献の中に高い頻度で現れるFIの抽出

●文献からFIを確認します。



4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

各種ランキング機能を使ってみる

●検索結果一覧の各種ランキング機能を利用することで、ヒットした文献に付与されているFI及びFIのランキングを確認することが可能です。
●検索結果にはノイズが含まれていることから、ランキング上位が必ずしも“めぼしい文献”に付与されているFIというわけではないことに注意が必要です。



4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

②ヒットしためぼしい文献の中に高い頻度で現れるFIの抽出

●めぼしい文献に付与されているFIのうち、複数の文献で共通している部分を探します。

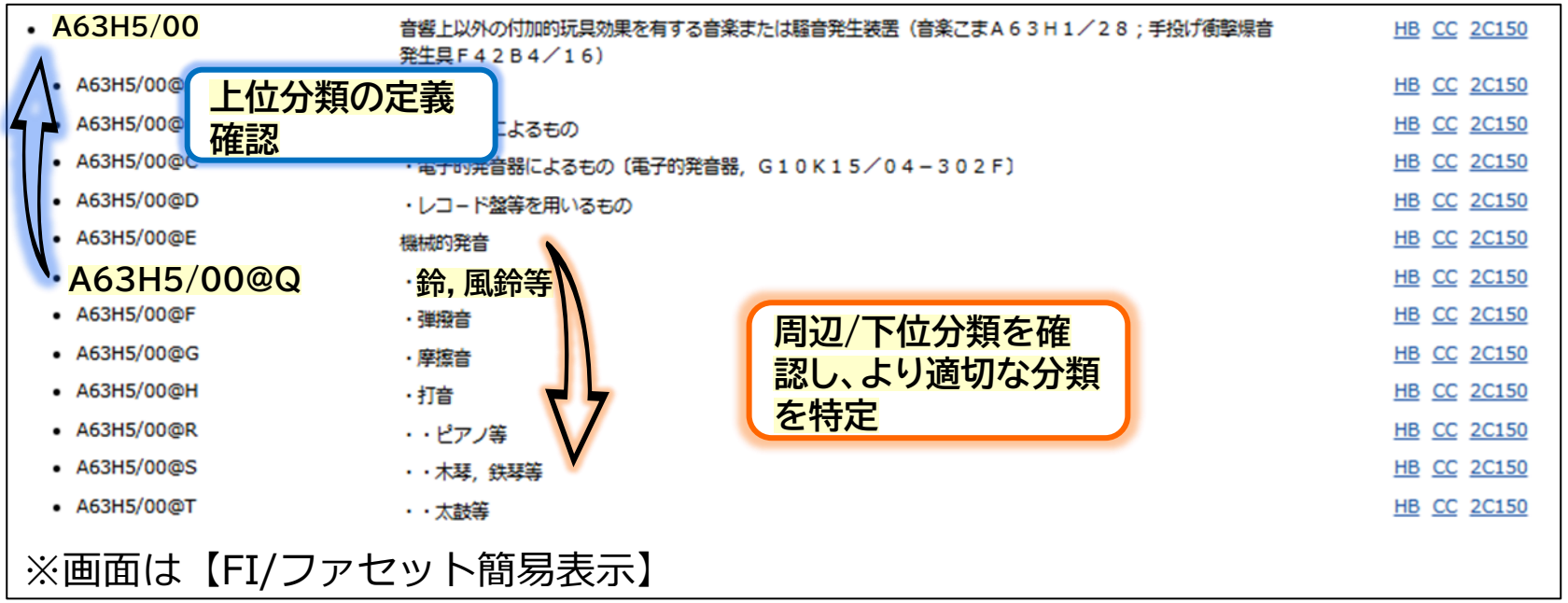
実登3189845	特開2012-024289	実登3121672	特開2005-287741	特開2001-209386 特開2001-209385 特開2001-204976
A63H5/00@Q	A63H5/00@Q	A63H5/00@Q	A63H5/00@A	A63H5/00@Q
A63H33/22@A	A63H33/22@A	G10K1/064@A	A63H5/00@Q	G10K1/068@A
G10K1/068@A	G09F13/20@G	G10K1/068@A	A63H33/22@A	
	G09F13/22@Z			
	G09F27/00@Z			
	G10K15/04,301@Z			

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

②ヒットしためぼしい文献の中に高い頻度で現れるFIの抽出

ｉ)PMGSにおける分類の定義の確認
定義を確認する際は、上位階層も確認し、下位階層を中心により適切な分類を特定します。

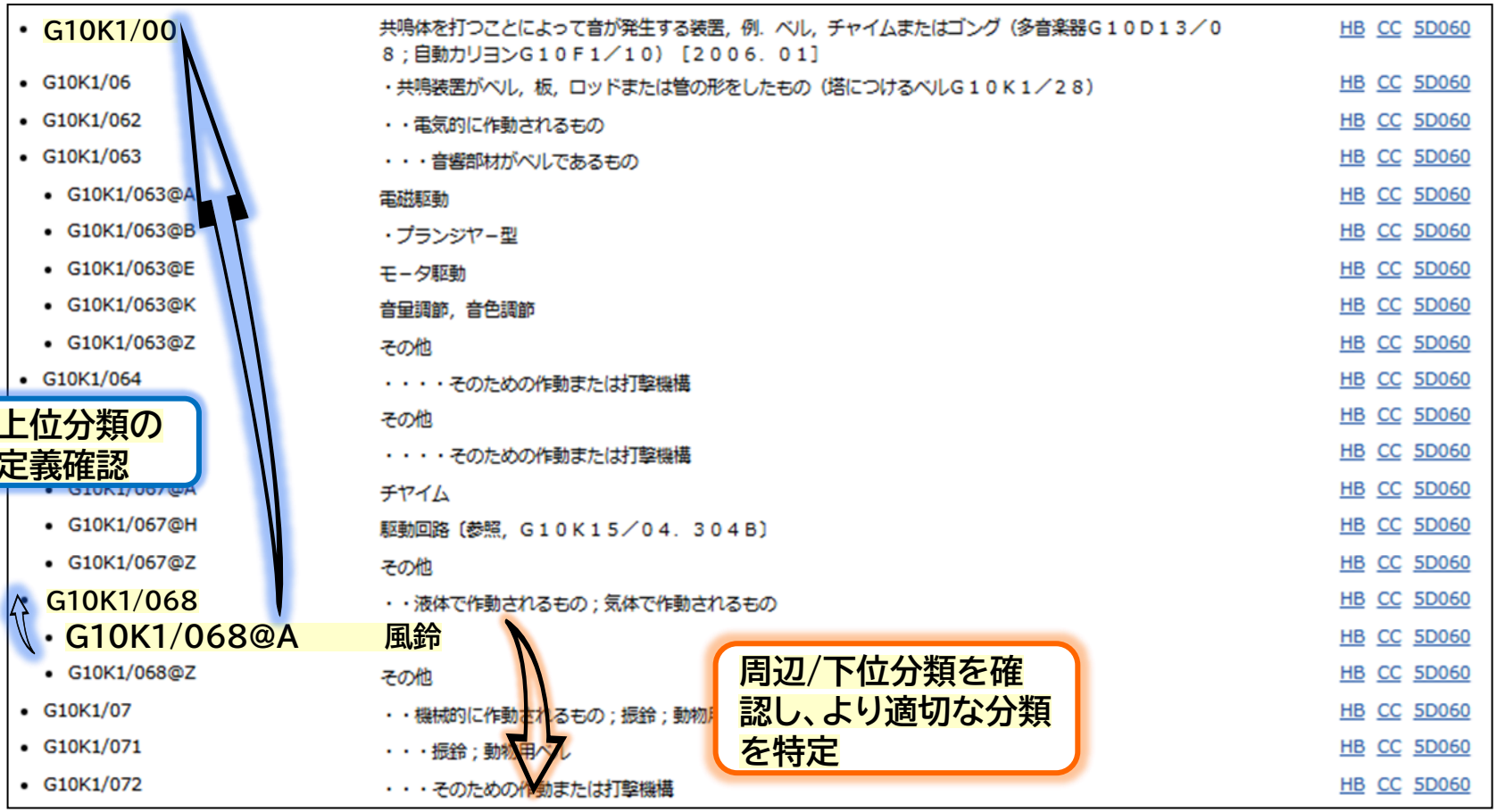
●A63H5/00@Q



※画面は【FI/ファセット簡易表示】

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

●G10K1/068@A



4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

●A63H33/22@A

A63H33/22	・光学，色彩，または陰影玩具（万華鏡Ｇ０２Ｂ２７／０８）	HB CC 2C150
A63H33/22@A	光学・照明玩具	HB CC 2C150
• A63H33/22@B	・カメラ〔Ｇ０３Ｂ１９／００参照〕	HB CC 2C150
• A63H33/22@C	・望遠鏡〔Ｇ０２Ｂ２３／００参照〕	HB CC 2C150
• A63H33/22@D	・レンチキユラーレンズ，ストライプ等を用いたもの〔立体視装置Ｇ０３Ｂ３５／００，立体写真Ｇ０２Ｂ２７／００〕	HB CC 2C150
• A63H33/22@E	・映写玩具〔Ｇ０３Ｂ２１／００参照〕	HB CC 2C150
• A63H33/22@F	・走馬灯	HB CC 2C150
• A63H33/22@G	・覗き眼鏡〔Ｇ０２Ｂ２３／１８参照〕	HB CC 2C150
• A63H33/22@H	変り絵，かくし絵	HB CC 2C150
• A63H33/22@J	・巻き絵	HB CC 2C150
• A63H33/22@K	色彩玩具〔変色するものも含む〕	HB CC 2C150
• A63H33/22@Z	その他	HB CC 2C150
• A63H33/26	・磁気または電気玩具（電気的駆動装置Ａ６３Ｈ２９／２２）	HB CC 2C150
• A63H33/26@A	磁気または電気玩具	HB CC 2C150
• A63H33/26@B	・磁性体をもちいて組立て，描画を行うもの〔ブロック玩具を除く〕	HB CC 2C150
• A63H33/26@Z	その他	HB CC 2C150
• A63H33/28	・シャボン玉玩具；喫煙玩具（喫煙中の煙のイメージまたは輪を製造する装置Ａ２４Ｆ１３／３０）	HB CC 2C150

上位分類の定義確認

周辺/下位分類を確認し、より適切な分類を特定

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

ii）Fタームについて、特定したFIから対応するFタームをFタームツリー画表示又はテーブル表示から選びます。

●A63H5/00@Q

テーマコード：2C150　印刷

テーマコード	2C150
説明	玩具（カテゴリ：ユーザーエクスペリエ）
FIカバー範囲	A63H1/00-37/00

BC	BC00	BC01	BC02	BC03		BC05	BC06	BC07	BC08		BC10
	鑑賞	・主に置いて飾るもの	・・人形	・・・人形の装備品		・・中に詰物を持つもの	・・・縫いぐるみ	・・・・ファスナーによる縫合	・吊り、揚げ又は掛けて飾るもの		・その他

⇒2C150BC08

EB	EB00	EB01	EB02	EB03	EB04	EB05		EB07	EB08	EB09	
	動力源、動作又は機能を得る為の手段	・モーター	・浮力	・重力又は引力	・・自重	・・錘		・圧力（負圧を含む）	・・液体圧力	・・・水圧又は水力	
		EB11	EB12	EB13	EB14		EB16	EB17		EB19	
		・・気体圧力	・・・蒸気	・・・・ボイラ	・・・・蒸気機関		・・・風	・・・・ファン		・・・圧縮空気	

⇒2C150EB16

かつ
（AND検索）

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

●G10K1/068@A

テーマコード：5D060　印刷

テーマコード	5D060
説明	ベル、チャイム、ホイッスル、サイレン（カテゴリ：音響システム　　）
FIカバー範囲	G10K1/00-7/06

観点	Fターム	FI適用範囲

⇒Fタームの付与なし

●A63H33/22@A

テーマコード：2C150　印刷

テーマコード	2C150
説明	玩具（カテゴリ：ユーザーエクスペリエ）
FIカバー範囲	A63H1/00-37/00

DG	DG00	DG01	DG02	DG03	DG04	DG05		DG07			
	発光、発煙（感知、検出又は操縦は別観点）	・光を出す又は発射するもの	・・点滅	・・軌跡を描く	・・・円弧	・・・・複数の円弧		・・・複雑な軌跡			

⇒2C150DG01

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

③本検索に利用するキーワード（類義語等）の抽出

類義語や表記ゆれに留意して、本検索に用いるキーワードを抽出します。
表記ゆれについては、漢字・ひらがな・カタカナの違いや、送り仮名の付け方等に注意します。

検索キー ＼ 調査観点	観点：風鈴	観点：発光
キーワード	風鈴	光,3N,発
追加キーワード	風りん ふうりん	ー

表記ゆれを追加

4. 予備検索からキーワード・分類を特定してみよう！

④特定した分類・キーワードの整理

本検索に用いる分類・キーワードについて整理すると、下の調査マトリクス表のとおりとなり、本検索で用いるキーワード・分類の特定できました。

検索キー ＼ 調査観点		観点：風鈴	観点：発光
キーワード		風鈴	光,3N,発
	追加	風りん ふうりん	
FI	追加	A63H5/00@Q G10K1/068@A	A63H33/22@A
Fターム	追加	2C150EB16*2C150BC08	2C150DG01

解説動画
(特許・実用新案編)INPITが提案する！J-PlatPatおすすめ利用フロー

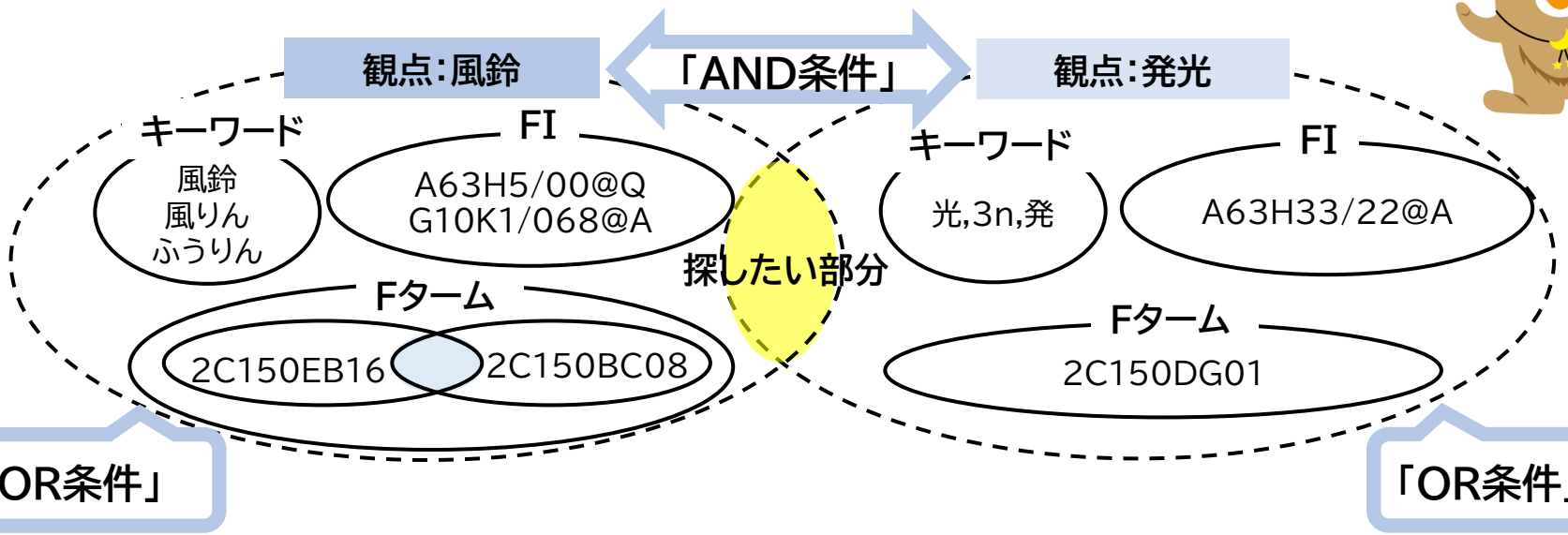
5. 論理式入力を使ってみよう！



予備検索でキーワードと分類は抽出できたけど、
どうやって検索を行えばいいの？

同一の調査観点におけるキーワード・分類をOR条件でつないで、
異なる調査観点間をAND条件でつないで検索します。





5. 論理式入力を使ってみよう！



選択入力では検索項目が異なる場合、
OR検索は直接は入力できないよね？
また、検索履歴番号を用いると手間暇がかかるし、
検索履歴を取得できないケースもあるよね？
一気に検索する方法ってないかな？

論理式入力を使うと、簡単に検索できます。

論理式で先ほどの、検索条件を入力すると

```
[(風鈴+風りん+ふうりん)/CL
+(A63H5/00@Q+G10K1/068@A)/FI+2C150E
B16*2C150BC08/FT]*[光,3N,発/CL
+A63H33/22@A/FI+2C150DG01/FT]
```

となります。



論理式入力は、一見とっつきにくいですが、
慣れると難しくありません！
一緒にやってみましょう。

5. 論理式入力を使ってみよう！

(1)選択入力から論理式を作成する手順を確認しよう

論理式入力は、一見とっつきにくいですが、慣れると難しくありません。

ここでは論式作成に慣れていただくことを目的に一例として「選択入力」から論理式を作成する方法について紹介します。

STEP1 「選択入力」で仮の検索条件を入力

STEP2 『条件を論理式に展開』で、検索条件を論理式に変換

STEP3 論理式を加工して、検索条件を完成

5. 論理式入力を使ってみよう！

(2)論理式を実際に作成してみよう

例 マトリクス表から選択入力を元に論理式を作成する

AND条件

検索キー ＼ 調査観点	観点：風鈴	観点：発光
キーワード（請求の範囲）	風鈴 風りん ふうりん	光,3N,発
FI	A63H5/00@Q G10K1/068@A	A63H33/22@A
Fターム	2C150EB16*2C150BC08	2C150DG01

OR条件

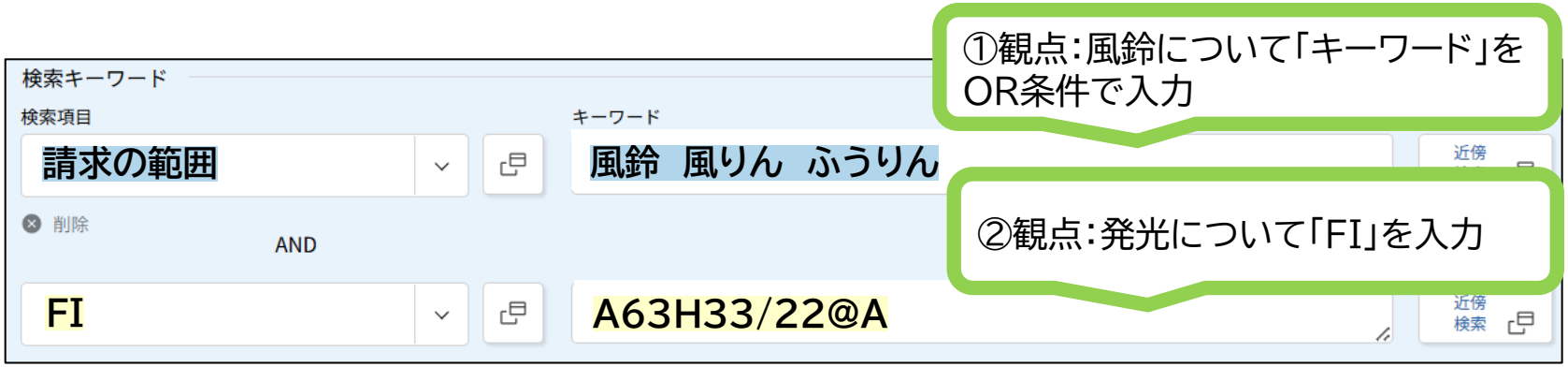
同一の調査観点におけるキーワード・分類をOR条件でつないで、
異なる調査観点間をAND条件でつないで検索します。

5. 論理式入力を使ってみよう！

STEP1　「選択入力」で仮の検索条件を入力

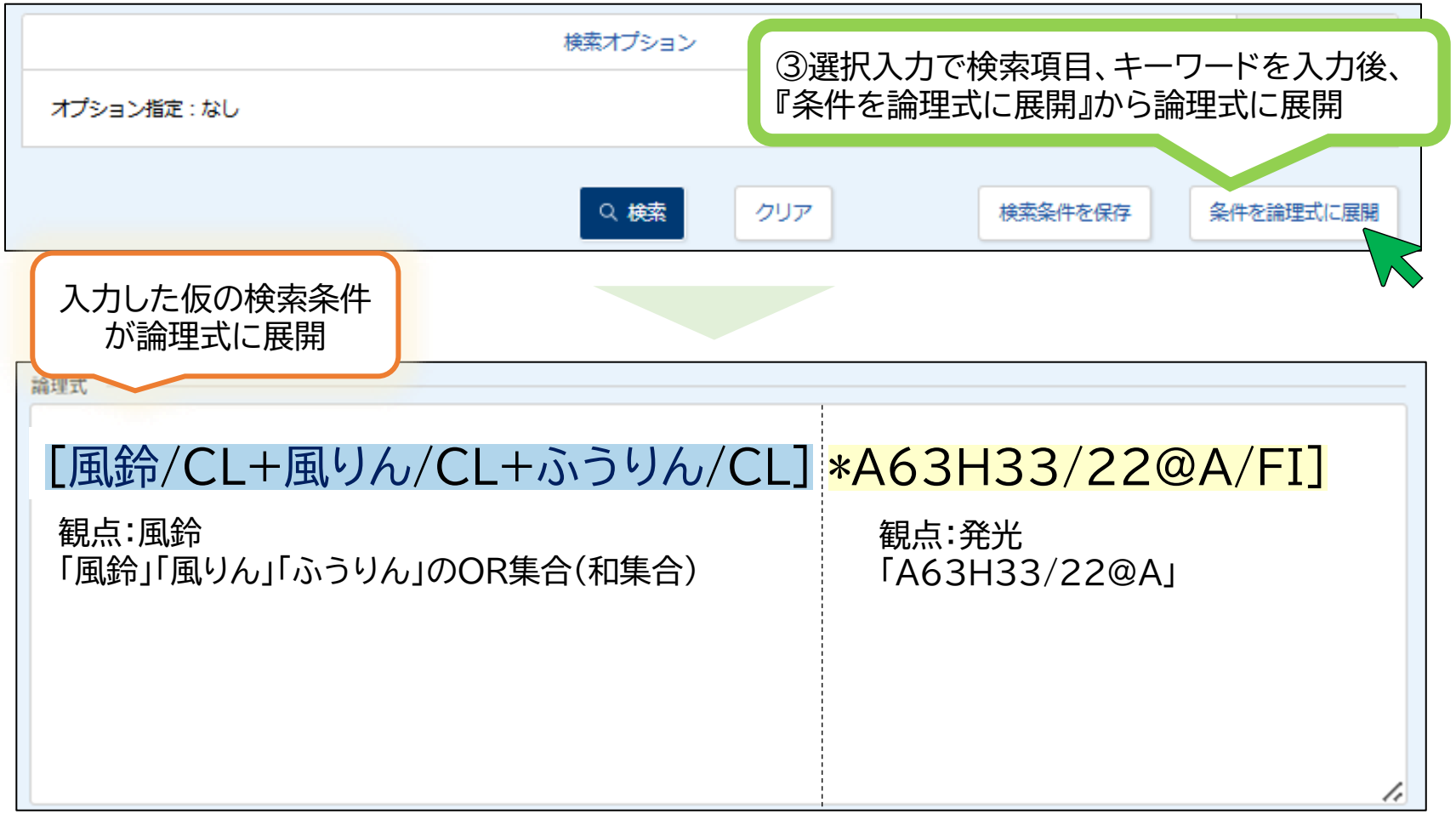
観点：風鈴、観点：発光から任意の検索項目を選択します。
選択した検索項目間を仮の“AND検索”条件で入力します。

検索キー ＼ 調査観点	観点：風鈴	観点：発光
キーワード（請求の範囲）	風鈴 風りん ふうりん	光,3N,発
FI	A63H5/00@Q G10K1/068@A	A63H33/22@A
Fターム	2C150EB16*2C150BC08	2C150DG01



5. 論理式入力を使ってみよう！

STEP2 『条件を論理式に展開』で、検索条件を論理式に変換



5. 論理式入力を使ってみよう！

論理式の読み方

/CL
⇒検索項目が「請求の範囲」

\+
⇒OR条件でつなぐ

*
⇒AND条件でつなぐ

/FI
⇒検索項目が「FI」

[風鈴/CL+風りん/CL+ふうりん/CL]*[A63H33/22@A/FI]

検索項目が「請求の範囲」で「風鈴」「風りん」「ふうりん」のOR集合（和集合）

検索項目が「FI」で「A63H33/22@A」

両者のAND集合（積集合）

主なタグ

/TX	全文
/AB	要約/抄録
/CL	請求の範囲
/FI	FI
/FT	Fターム
/AP	出願人/権利者/著者所属

主な利用できる演算子

大括弧	[ ]	優先的に検索したい範囲くくり
アスタリスク	*	論理積（AND）
プラス	+	論理和（OR）
マイナス	-	論理否定（NOT）

5. 論理式入力を使ってみよう！

STEP3　論理式を加工して、検索条件を完成させます

はじめに、観点：風鈴から仕上げます。

仮の検索条件論理式

[風鈴/CL+風りん/CL+ふうりん/CL]*[A63H33/22@A/FI]

観点:風鈴

①観点：風鈴のFIをOR条件でつなげます。

検索キー ＼ 調査観点	観点：風鈴	観点：発光
キーワード（請求の範囲）	風鈴 風りん ふうりん	光,3N,発
FI	A63H5/00@Q G10K1/068@A	A63H33/22@A
Fターム	2C150EB16*2C150BC08	2C150DG01

[[風鈴/CL+風りん/CL+ふうりん/CL]
+[A63H5/00@Q/FI+G10K1/068@A/FI]]

仮の検索条件　観点：風鈴にOR条件となるように“+”（論理和）でつなぎ“[]”（大カッコ）で括る

5. 論理式入力を使ってみよう！

加工した仮の検索条件論理式

[[風鈴/CL+風りん/CL+ふうりん/CL] +[A63H5/00@Q/FI+G10K1/068@A/FI]]

*[A63H33/22@A/FI]　　観点:風鈴

②調査観点aのFタームをOR条件でつなぎます。

検索キー ＼ 調査観点	観点:風鈴	観点:発光
キーワード（請求の範囲）	風鈴 風りん ふうりん	光,3N,発
FI	A63H5/00@Q G10K1/068@A	A63H33/22@A
Fターム	2C150EB16*2C150BC08	2C150DG01

[[風鈴/CL+風りん/CL+ふうりん/CL]
+[A63H5/00@Q/FI+G10K1/068@A/FI]
+[2C150EB16/FT*2C150BC08/FT]]

仮の検索条件にOR条件となるように“＋”（論理和）でつなぐ

5. 論理式入力を使ってみよう！

次に、観点：発光を仕上げます。

加工した仮の検索条件論理式

[[風鈴/CL+風りん/CL+ふうりん/CL]+[A63H5/00@Q/FI+G10K1/068@A/FI]
+[2C150EB16 /FT *2C150BC08/FT]]
***[A63H33/22@A/FI]**

観点：発光

③観点：発光のキーワードをOR条件でつなぎます。

検索キー ＼ 調査観点	観点：風鈴	観点：発光
キーワード（請求の範囲）	風鈴 風りん ふうりん	光,3N,発
FI	A63H5/00@Q G10K1/068@A	A63H33/22@A
Fターム	2C150EB16*2C150BC08	2C150DG01

***[[光,3N,発/CL]+[A63H33/22@A/FI]]**

仮の検索条件　観点：発光にOR条件となるように“＋”（論理和）でつなぎ“[]”（大カッコ）で括る

5. 論理式入力を使ってみよう！

加工した仮の検索条件論理式

[風鈴/CL+風りん/CL+ふうりん/CL] +[A63H5/00@Q/FI+G10K1/068@A/FI]
+[2C150EB16 /FT *2C150BC08/FT]]
***[[光,3n,発/CL]+[A63H33/22@A/FI]]**

観点:発光

④観点:発光のFタームをOR条件でつなぎます。

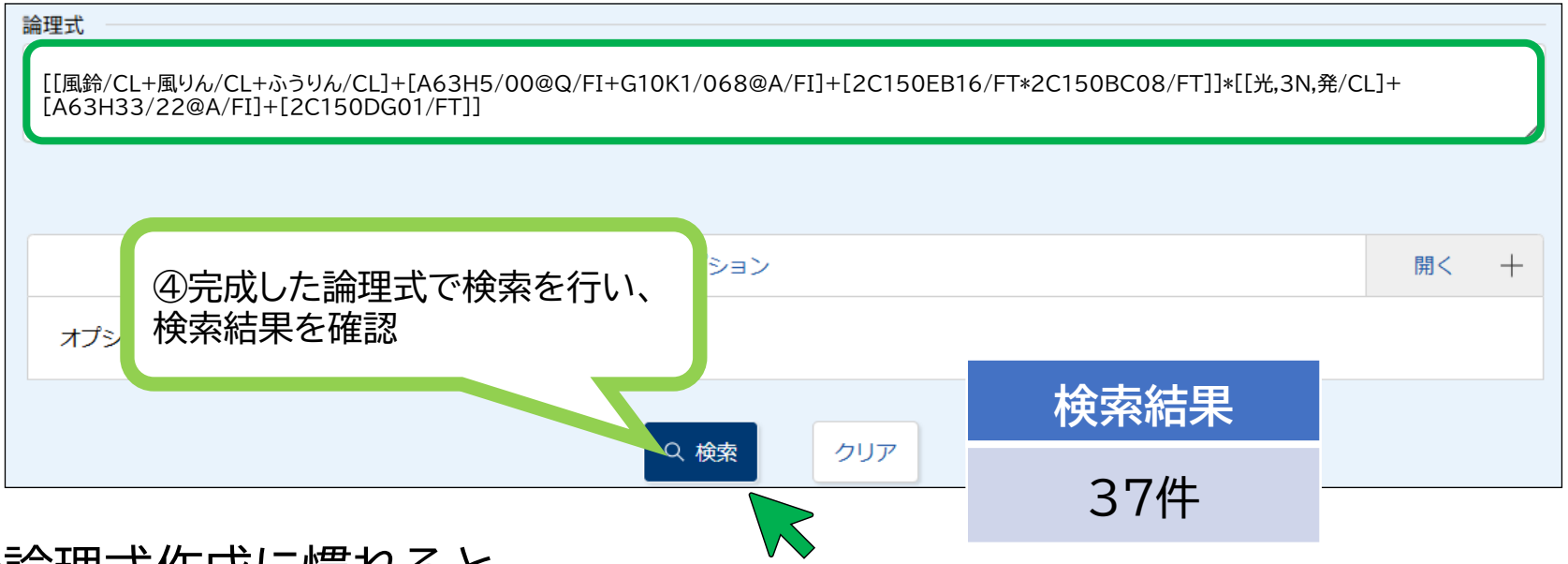
検索キー ＼ 調査観点	観点:風鈴	観点:発光
キーワード（請求の範囲）	風鈴 風りん ふうりん	光,3N,発
FI	A63H5/00@Q G10K1/068@A	A63H33/22@A
Fターム	2C150EB16*2C150BC08	2C150DG01

*[[光,3n,発/CL]+[A63H33/22@A/FI]**+[2C150DG01/FT]**]

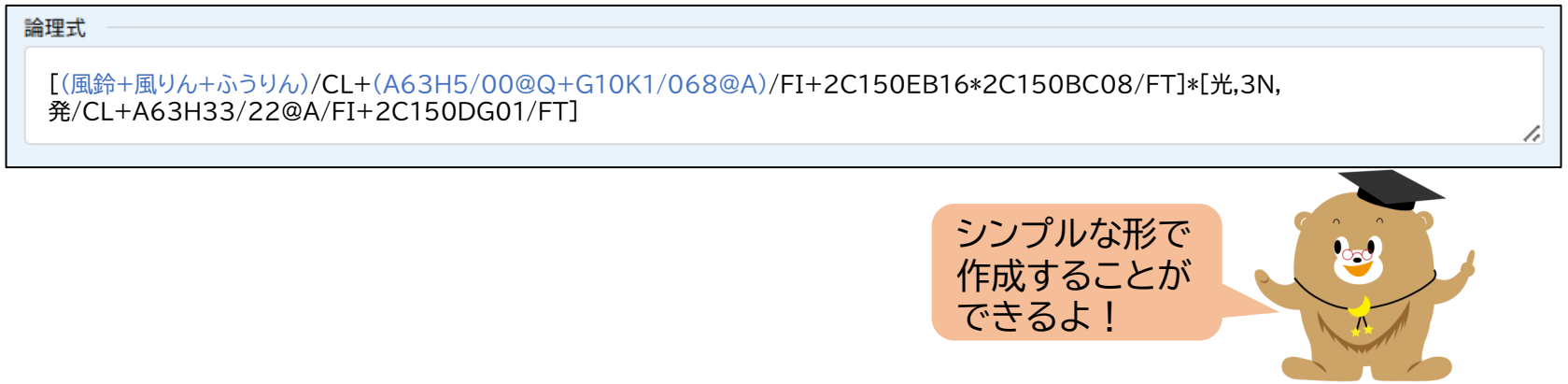
仮の検索条件にOR条件となるように“+”(論理和)でつなぐ

5. 論理式入力を使ってみよう！

論理式が完成しました。



●論理式作成に慣れると・・・

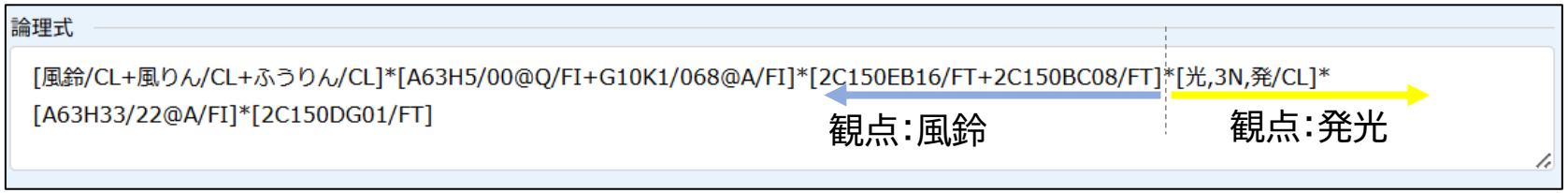


5. 論理式入力を使ってみよう！

●選択入力に「観点：風鈴」「観点：発光」の全てを入力し作成する方法



5. 論理式入力を使ってみよう！



④調査観点毎に大カッコで括り、観点:風鈴、観点:発光のAND条件/OR条件を修正

仮の検索条件論理式

[風鈴/CL+風りん/CL+ふうりん/CL]
* [A63H5/00@Q/FI+G10K1/068@A/FI]
* [2C150EB16/FT + 2C150BC08/FT]

*[光,3N,/CL]
* [A63H33/22@A/FI]
* [2C150DG01/FT]

加工した検索条件論理式

[[風鈴/CL+風りん/CL+ふうりん/CL]
+ [A63H5/00@Q/FI+G10K1/068@A/FI]
+ [2C150EB16/FT * 2C150BC08/FT]]

* [[光,3n,/CL]
+ [A63H33/22@A/FI]
+ [2C150DG01/FT]]

5. 論理式入力を使ってみよう！

論理式の作成ポイント！

●**論理式を使用すると、**
選択入力や検索履歴の利用では実現できない検索条件の指定が可能。

①選択入力画面で一部の検索条件を入力し、
『条件を論理式に展開』ボタンをクリックして論理式の形にする。

②展開された式に、他の条件を追加したり、演算子を変更したりする。

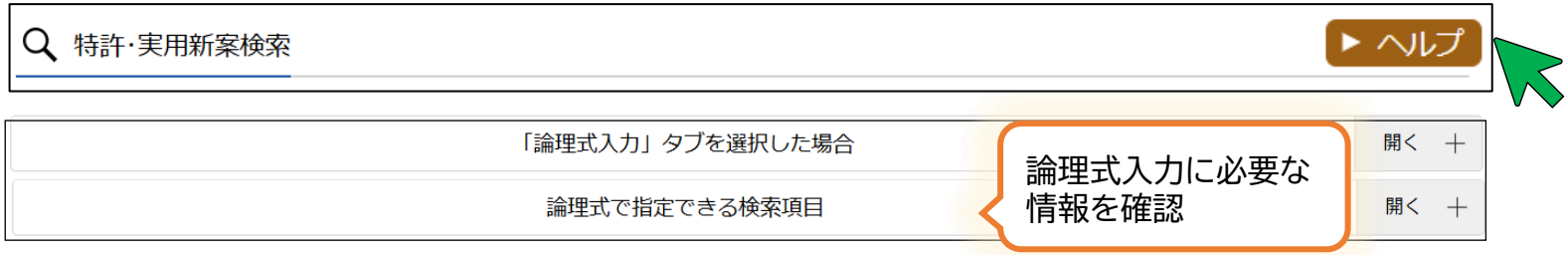
●**論理式の入力に関する詳細説明は、**
「特許・実用新案検索」画面右上のヘルプ、FAQから確認。



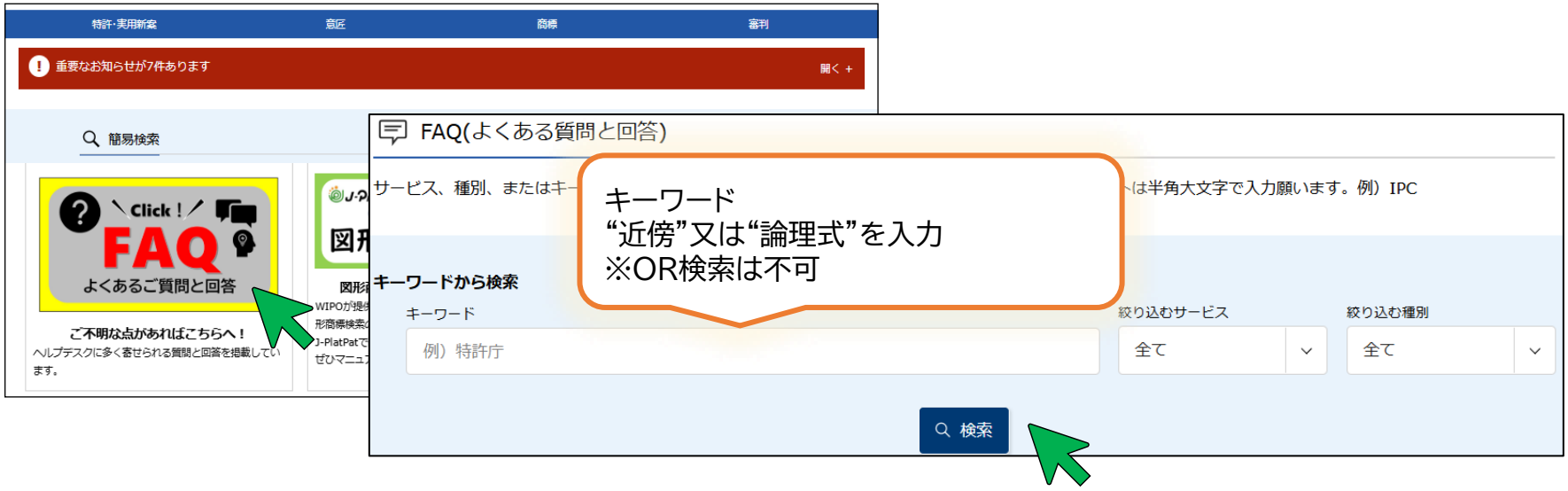
5. 論理式入力を使ってみよう！

論理式入力の詳細な説明へのアクセス

- 「特許・実用新案検索」画面右上のヘルプから



- FAQから



6. 便利な機能を活用してみよう！

(1)CSVデータの出力

特許・実用新案検索では、検索結果一覧より検索結果をCSVデータで取得すること(各種ランキング・CSV出力)ができます。※CSV出力上限は3,000件



解説動画
検索結果のダウンロード(CSV出力機能)

6. 便利な機能を活用してみよう！

(2)CSVデータの活用シーン

J-PlatPatから出力したCSVデータを活用し、特許分析・パテントマップを作成することができます。

例 **作成できるパテントマップ**

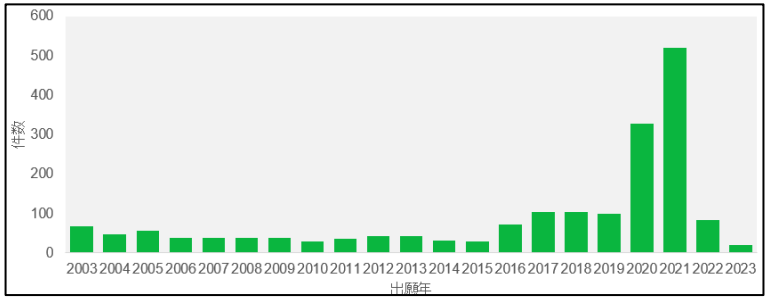
パテントマップ	活用目的	内容
件数推移マップ	時系列のトレンドを把握	件数推移マップの増加(注目・発展)または減少(衰退)の理由をマーケット情報などから考察し、自社の戦略や計画に反映する。
ランキングマップ	主要な企業・技術(FI)を把握	ランキングマップでは件数が多い出願人・FIは主要企業・技術であり注目する必要がある。一方、件数が少ないからといって、今後も注目する必要がないとは限らないので注意が必要。
マトリックスマップ	分析項目間の関係性を把握(上位出願人/FI別)	上位出願人別件数推移マップからは、各社の直近の出願状況を読み取って、自社にとっての脅威度合いを把握する。上位出願人・FI別件数分布マップからは、どの企業がどの技術に注力しているのか？自社が参入できそうな技術はどこか？を読み取る。

6. 便利な機能を活用してみよう！

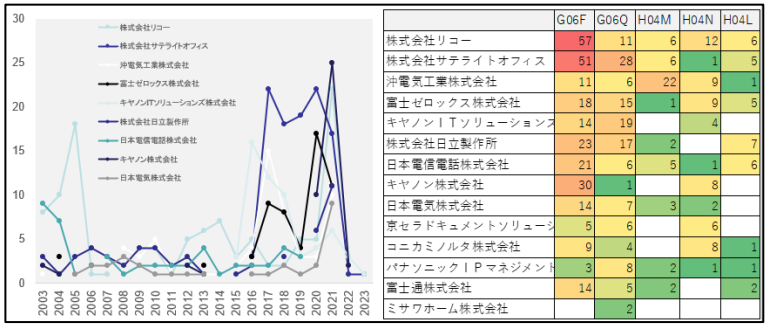
(3)分析方法のご案内



件数推移マップ

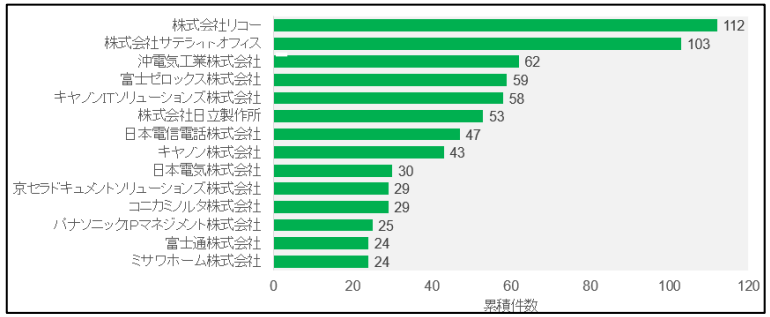


マトリックスマップ



	G06F	G06Q	H04M	H04N	H04L
株式会社リコー	57	11	6	12	6
株式会社サテライトオフィス	51	28	6	1	5
沖電気工業株式会社	11	6	22	9	1
富士ゼロックス株式会社	18	15	1	9	5
キヤノンＩＴソリューション	14	19		4	
株式会社日立製作所	23	17	2		7
日本電信電話株式会社	21	6	5	1	6
キヤノン株式会社	30	1		8	
日本電気株式会社	14	7	3	2	
京セラドキュメントソリューシ	5	6		6	
コニカミノルタ株式会社	9	4		8	1
パナソニックＩＰマネジメント	3	8	2	1	1
富士通株式会社	14	5	2		2
ミサワホーム株式会社		2			

ランキングマップ



解説動画
J-PlatPatとエクセルだけでできる！初めての特許情報分析

J-PlatPatの操作で困ったら・・

ヘルプデスク（平日9:00～20:00）

電　話：03-5521-0151

メール：helpdesk@j-platpat.inpit.go.jp

出願や権利取得に関する
ご相談は・・・
「知財総合支援窓口」へ！
https://chizai-portal.inpit.go.jp/

J-PlatPatの発展的な操作方法を学びたい

●企業・団体向け個別説明会

https://www.inpit.go.jp/j-platpat_info/individual_lecture/index.html

マニュアルを確認しながら操作したい

●INPITホームページ：
パンフレット・マニュアル・講習会テキスト等の提供

https://www.inpit.go.jp/j-platpat_info/reference/index.html#anchor7

J-PlatPatをどのように活用してよいかわからない

●INPITホームページ：
J-PlatPat活用事例集「J-PlatPat活用のススメ」

https://www.inpit.go.jp/j-platpat_info/usage_example/index.html



ご清聴ありがとうございました！